

入 札 公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊千僧駐屯地
第352会計隊長 岩村 俊男

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得等をご承知の上、ご参加ください。

1 競争入札に付する事項、
(1) 競争入札に付する事項、競争入札執行の日時場所

件 名	規格	再生可能エネルギー比率	入札日時	入札場所
ア 陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気	仕様書A	100%	令和7年2月 4日(火) 1300	陸上自衛隊 千僧駐屯地 第352会計隊 入札室
	仕様書B	60%以上	令和7年2月 4日(火) 1320	
	仕様書C	30%以上	令和7年2月 4日(火) 1340	
	仕様書D	0% (再生可能エネルギー比率に係る条件なし)	令和7年2月 4日(火) 1400	
イ 陸上自衛隊久代射撃場で使用する電気	仕様書A	100%	令和7年2月 4日(火) 1420	
	仕様書B	60%以上	令和7年2月 4日(火) 1440	
	仕様書C	30%以上	令和7年2月 4日(火) 1500	
	仕様書D	0% (再生可能エネルギー比率に係る条件なし)	令和7年2月 4日(火) 1520	

- (2) 履行場所
ア 陸上自衛隊千僧駐屯地 兵庫県伊丹市広畑1-1
イ 陸上自衛隊久代射撃場 兵庫県宝塚市山本野里3丁目48-1
(3) 履行期間
令和7年4月1日(火) 00:00～令和8年3月31日(火) 24:00

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項
次の各号のすべての条件を満たす者

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者。
(3) 令和4・5・6年度の競争参加資格(全省庁統一資格)「物品の販売」に格付けされ、近畿地域の競争参加資格を有する者で、入札時においては令和7・8・9年度の競争参加資格を申請中であり、引続き資格申請が認められる見込みのある者
ア 千僧(7)陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気:「C」等級以上の各付けを受けた者
イ 千僧(7)陸上自衛隊久代射撃場で使用する電気:「D」等級以上の各付けを受けた者
(4) 電気事業法第2条の2の規定に基づき、小売電気事業者としての登録を受けている者
(5) 予算決算及び会計令第73条の規定に基づき、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証書の譲渡、需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組み並びに電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報開示に関し、入札適合条件を満たす者(適合証明書を提出すること。)
(6) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
(7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
(8) 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
(9) 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
(10) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
(11) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
(12) 入札に参加する者は、1(1)ア・イのそれぞれの入札に応じた「特定電源割当計画書」を全て提出するものとする。この際、仕様書Dの入札に参加をする場合においても、再生可能エネルギー比率(%)を0と記載した「特定電源割当計画書」を提出するものとする。

3 適合証明書及び特定電源割当計画書の提出等

(1) 入札参加希望者の書類提出

入札参加希望者は、2（5）及び2（12）に記載の適合証明書及び特定電源割当計画書（様式随意）を提出すること。

(2) 提出方法

持参又は郵送（FAX不可）

(3) 提出期限

令和7年1月27日（月）17時

4 本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否判定

入札参加希望者から提出された「適合証明書」及び「特定電源割当計画書」をもって、本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否について判定する。その判定結果は、1月31日（金）までに書面（FAX含む）により入札参加希望者に回答する。

(1) 2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率100%にて応札をできる者がいる場合は「仕様書A（再生可能エネルギー比率100%）」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。

(2) 第1号の要件を満たせない場合において、2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率60%以上で応札できる者がいる場合は「仕様書B（再生可能エネルギー比率60%以上）」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。

(3) 第2号の要件を満たせない場合において、2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率30%以上で応札できる者がいる場合は「仕様書C（再生可能エネルギー比率30%以上）」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。

(4) 第3号の要件を満たせない場合において、2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たす者がいる場合、「仕様書D（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）」を採用するものとし、再生可能エネルギー比率についての条件は付さないこととする。

5 契約条項を示す場所等

(1) 入札関係書類は、第352会計隊において令和7年1月10日（金）から入札日まで配布する。また、入札参加希望者の要望によりFAX等でも配布する。（土曜・日曜・祝日を除く午前9時から午後4時まで）

(2) 入札参加希望者は、競争参加資格審査結果通知書の写しを、令和7年1月27日（月）午前17時までに提出すること。（FAX可）

6 入札説明会及び競争入札実施要領等

(1) 入札説明会：一同に会しての説明会は実施しない。ただし、入札参加希望者が仕様書内容及び現場等の確認を要望する場合は、事前の日時調整により個別対応する。

(2) 入札実施要領

ア 1（1）ア・イ（再生可能エネルギー比率100%）の入札で応札をできる者がいる場合

再生可能エネルギー比率100%の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

イ 再生可能エネルギー比率100%の入札で落札者がいなかった場合（再度入札を含む）、あるいは再生可能エネルギー比率100%の入札で応札をできる者がなかった場合

再生可能エネルギー比率60%以上の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

ウ 再生可能エネルギー比率60%以上の入札で落札者がいなかった場合（再度入札を含む）、あるいは再生可能エネルギー比率60%以上の入札で応札をできる者がなかった場合

再生可能エネルギー比率30%以上の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

エ 再生可能エネルギー比率30%以上の入札で落札者がいなかった場合（再度入札を含む）、あるいは再生可能エネルギー比率30%以上の入札で応札をできる者がなかった場合

0%（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書を準備のこと。

オ 入札において、再生可能エネルギー比率100%の入札案件が落札に至った場合、再生可能エネルギー比率60%以上、再生可能エネルギー比率30%以上、0%（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）の入札は全て実施しない。

カ 入札において、再生可能エネルギー比率60%以上の入札案件が落札に至った場合、再生可能エネルギー比率30%以上、0%（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）の入札は全て実施しない。

キ 入札において、再生可能エネルギー比率30%以上の入札案件が落札に至った場合、0%（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）の入札は実施しない。

7 保証金等に関する事項

(1) 入札保証金：免除。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合は、落札者が契約締結に応じないものと見なし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。

(2) 契約保証金：免除。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

8 入札方法及び落札の決定

- (1) 落札決定方式： 予定総価（ただし、契約締結は、基本料金単価及び電力量料金単価による単価契約とする。）
- (2) 入札金額は、契約電力に対する単価（基本料金単価）及び使用電力量に対する単価（電力量料金単価）を算定基礎とし、仕様書に記載する月毎の予定契約電力及び予定使用電力量に基づき算定した金額の年間総額とすること。（内訳書を添付すること）
- (3) 入札金額の算定において、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、考慮しないこと。
- (4) 予定価格の範囲内で最低価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (5) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税・地方消費税の課税事業者・免税事業者であることに拘わらず、入札書には見積もった金額から消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を差し引いた金額を記載すること。（1円未満の端数がある時は、その端数を切り捨てるものとする。）

9 入札の無効

- (1) 第2項で示した競争に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (2) 入札金額、入札者の氏名及び押印された印影が判別し難い入札
- (3) その他入札に関する条件に違反した入札

10 契約書の作成

落札決定後、速やかに単価契約書を作成する。単価契約書の作成要領は、落札者に個別説明する。なお、付帯する特約条項は、談合等の不正行為に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項及び単価契約に関する特約条項とする。

11 その他

- (1) 郵便入札は、令和7年2月3日（月）午後17時必着分までを有効とする。入札書を郵送する旨を事前連絡するとともに、便着を必ず確認すること。なお、落札となるべき同額の入札の場合は、本入札に関係の無い職員によりくじ引きを実施する。郵便入札においても、一の案件において再度入札となった場合、その再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための金額が記入された入札書も送付すること。
- (2) 電報・電話・FAX・メール等による入札は認めない。
- (3) 代表者以外での入札については、入札開始までに委任状を提出すること。（FAX不可）
- (4) 陸上自衛隊の入札及び契約心得等は、第352会計隊事務所で閲覧できる。また、陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページでも閲覧できる。
- (5) 市場価格調査を依頼する場合は、ご協力をお願いします。
- (6) 6（2）入札実施要領中、ア項の初度入札で落札した場合の再度入札書あるいはオ～キ項に該当した入札書に関しては、開封することなく返送する。
- (7) 入札書に関しては、1（1）ア・イ（再生可能エネルギー比率100%、再生可能エネルギー比率60%以上、再生可能エネルギー比率30%以上、0%（再生可能エネルギー比率に係る条件なし））までの各入札案件ごと、それぞれの案件名、入札日時及び場所を記載した個別の封書に、各案件の入札書を個別に封入することとする。また、再度入札への入札を希望する場合は、案件名、入札日時及び場所に加え案件名の最後に（再度入札分）と記載した個別の封書に、各案件の再度入札書を個別に封入することとする。
- (8) 問い合わせ先

〒664-0014 兵庫県伊丹市広畑1-1 陸上自衛隊千僧駐屯地

ア 入札及び契約手続き等に関する事項

第352会計隊 担当：谷口

TEL：072-781-0021（内線3345）

FAX：072-781-0021（直通）

イ 仕様書内容及び現場等に関する事項

陸上自衛隊千僧駐屯地業務隊管理科 担当：高才（内線3820）

TEL：072-781-0021

本公告は、陸上自衛隊千僧駐屯地

第352会計隊

掲示板

陸上自衛隊姫路駐屯地

第352会計隊姫路派遣隊

掲示板

陸上自衛隊青野原駐屯地

第352会計隊青野原派遣隊

掲示板

陸上自衛隊伊丹駐屯地

中部方面会計隊本部

掲示板

陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページに掲載している。



千僧（7）陸上自衛隊 千僧駐屯地で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 A

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県伊丹市広畑1-1 陸上自衛隊千僧駐屯地
- 3 契約期間 令和7年4月1日00：00から令和8年3月31日24：00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
ア 供給電力方式交流三相3線式
イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
ア 常時電力 1,138KW（6月まで）
イ 負荷設備増加による電力 1,240KW（7月のみ）
ウ 負荷設備増加による電力 1,252KW（8月から）
 - (3) 予定電力使用量
ア 年間使用予定電力量については、3,572,300KWとする。
イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WP3EL-R型形（時間帯別・精密級））
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
エ PCT
6,600V/110V、200A/5A
オ 需給地点
需給場所構内引込箇所設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

- (1) 需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。
- (2) 需要場所に設置している非常用発電機は下記のとおりとする。
 - ア 625KVA 1台
 - イ 200KVA 1台
 - ウ 12KVA 1台

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率100%とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得 点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和 7 年度月別電力使用量・最大需要電力（見込）

別表第 1

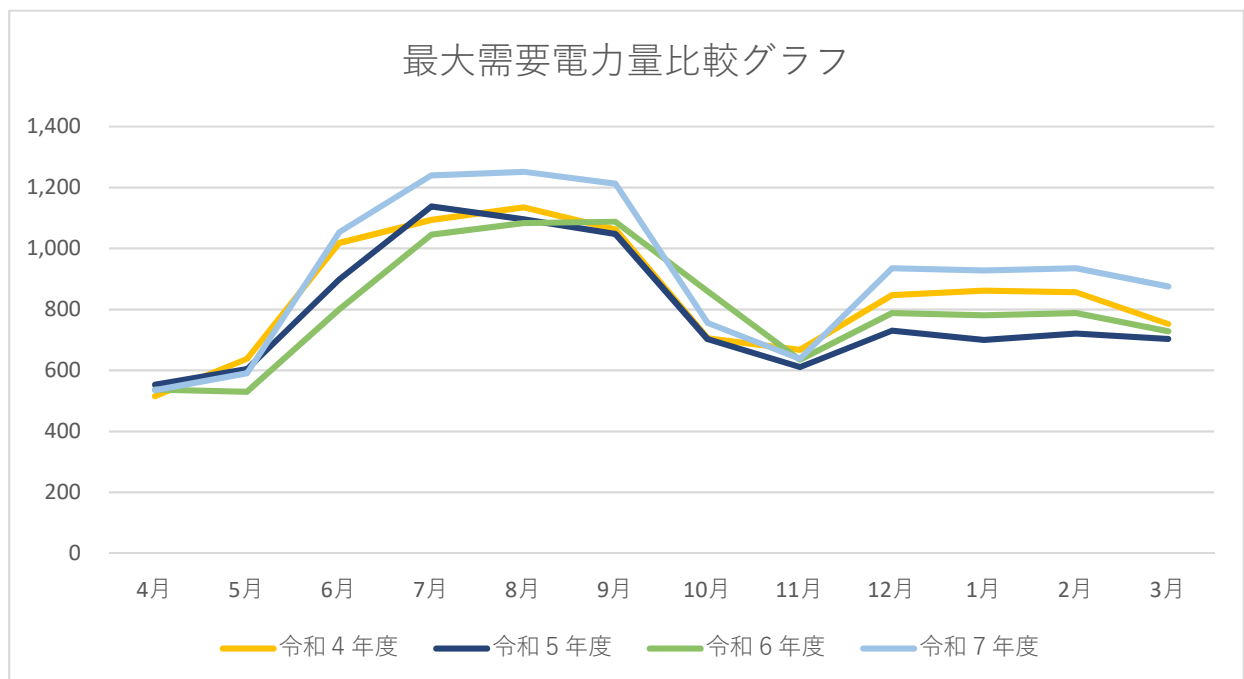
月	電力使用量(KWh)	最大需要電力(KW)
4 月	192, 800	535
5 月	210, 700	591
6 月	377, 400	1, 053
7 月	524, 500	1, 240
8 月	521, 900	1, 252
9 月	483, 900	1, 213
1 0 月	336, 500	756
1 1 月	236, 100	638
1 2 月	384, 300	936
1 月	391, 300	928
2 月	382, 400	936
3 月	348, 900	875
合計	4, 390, 700	

令和6年度月別最大需要電力表

別表第2
(kw)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	515	553	537	535	
5月	638	605	530	591	
6月	1,018	899	800	1,053	負荷設備増加分を含む
7月	1,094	1,138	1,046	1,240	負荷設備増加分を含む
8月	1,135	1,096	1,083	1,252	負荷設備増加分を含む
9月	1,062	1,048	1,088	1,213	負荷設備増加分を含む
10月	705	702	860	756	負荷設備増加分を含む
11月	667	611	635	638	
12月	847	730	789	936	負荷設備増加分を含む
1月	862	700	781	928	負荷設備増加分を含む
2月	856	721	789	936	負荷設備増加分を含む
3月	753	703	728	875	負荷設備増加分を含む

- ※1 令和6年12月から令和7年3月までの最大需要電力量については、
 予定数量とし、令和3年度から令和4年度までの平均とする。
 ※2 令和7年度最大需要電力量については、過去3年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。

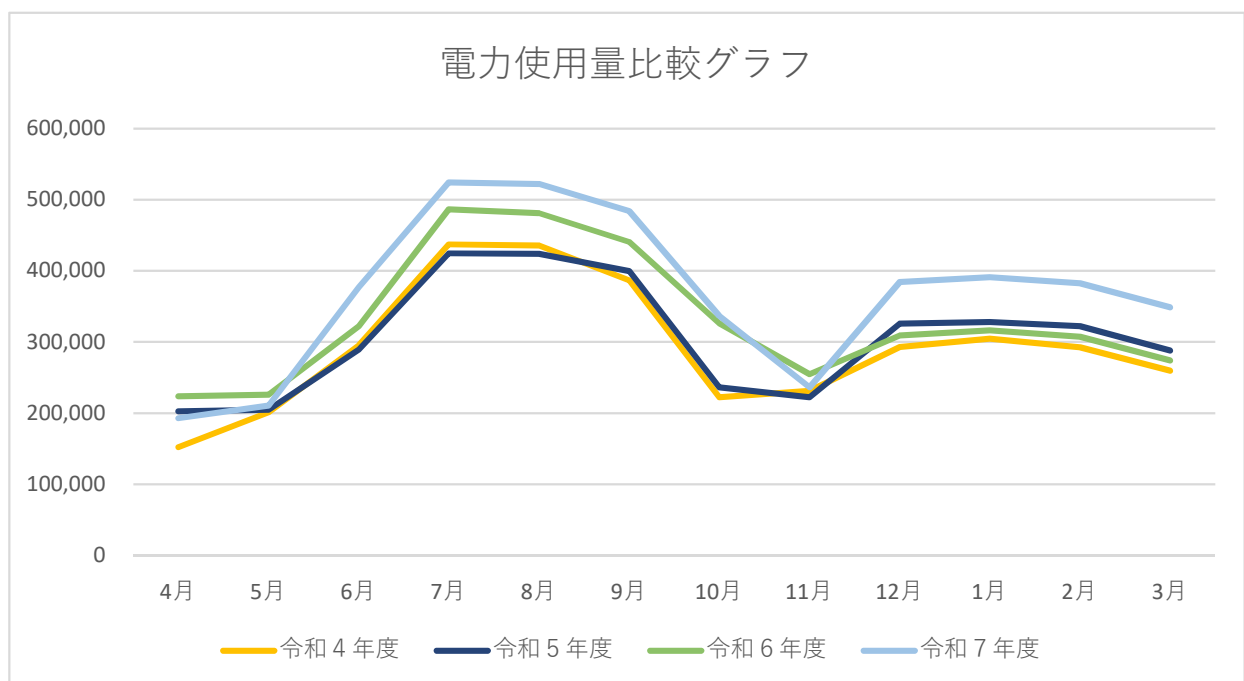


令和 7 年度月別電力使用量表

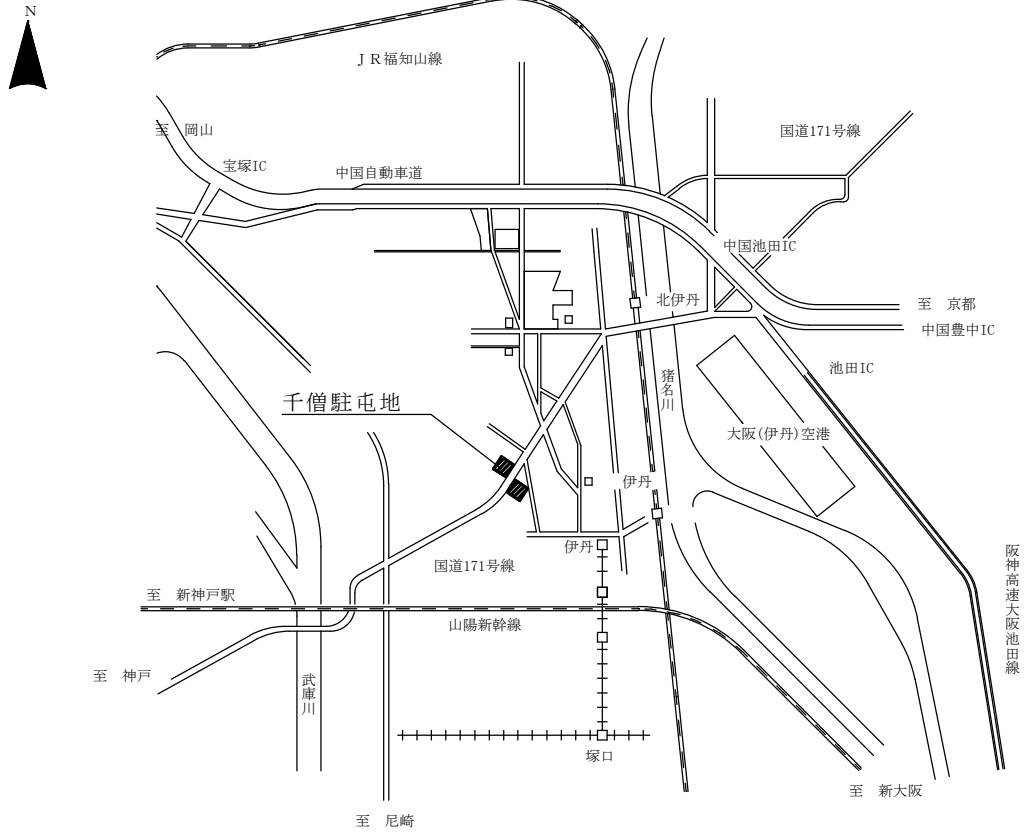
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	152, 123	202, 603	223, 638	192, 800	
5月	201, 018	204, 815	226, 038	210, 700	
6月	295, 437	289, 514	322, 326	377, 400	負荷設備増加分を含む
7月	437, 268	424, 662	486, 683	524, 500	負荷設備増加分を含む
8月	435, 693	424, 126	481, 060	521, 900	負荷設備増加分を含む
9月	386, 449	399, 795	440, 674	483, 900	負荷設備増加分を含む
10月	222, 199	236, 115	326, 438	336, 500	負荷設備増加分を含む
11月	231, 199	222, 427	254, 592	236, 100	
12月	293, 108	325, 700	309, 404	384, 300	負荷設備増加分を含む
1月	304, 502	328, 300	316, 401	391, 300	負荷設備増加分を含む
2月	292, 544	322, 400	307, 472	382, 400	負荷設備増加分を含む
3月	259, 925	288, 100	274, 013	348, 900	負荷設備増加分を含む
合計	3, 511, 465	3, 668, 557	3, 968, 739	4, 390, 700	

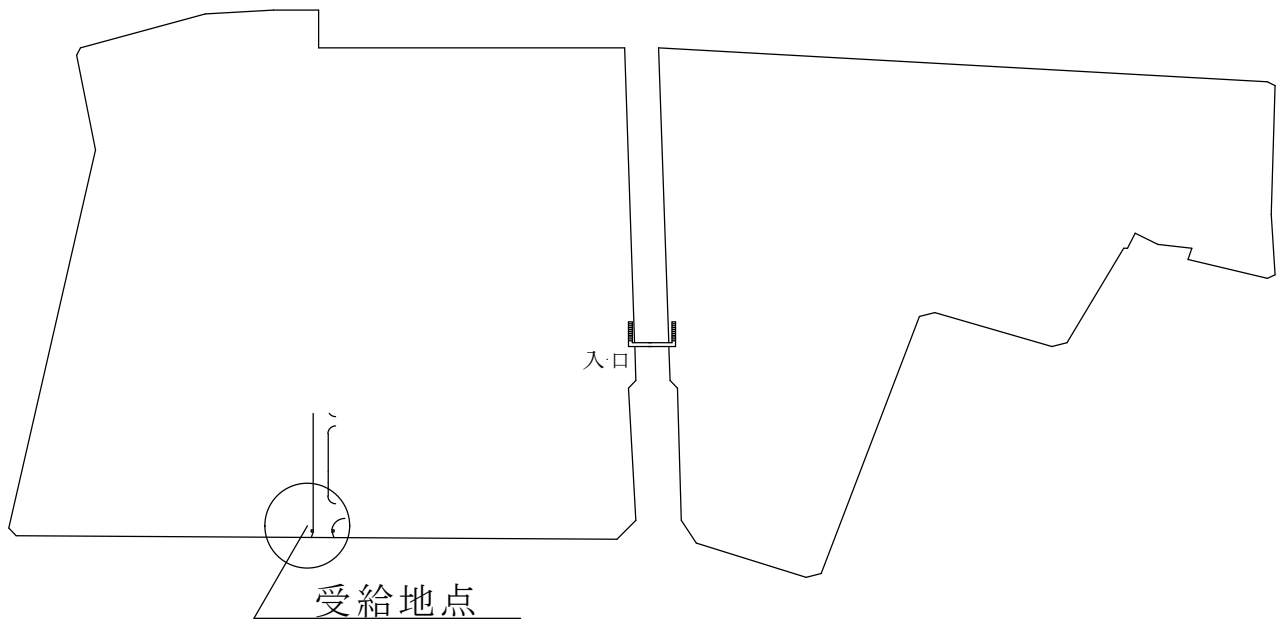
- ※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの使用電力量については、
 予定数量とし、令和 4 年度から令和 5 年度までの平均の 1. 1 倍とする。
- ※ 2 令和 7 年度最大需要電力量については、過去 3 年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。



仕様書



案内図 S=N/S



配置図 S=N/S

千僧（7）陸上自衛隊 千僧駐屯地で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 B

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県伊丹市広畑1-1 陸上自衛隊千僧駐屯地
- 3 契約期間 令和7年4月1日00：00から令和8年3月31日24：00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
 - ア 常時電力 1,138KW（6月まで）
 - イ 負荷設備増加による電力 1,240KW（7月のみ）
 - ウ 負荷設備増加による電力 1,252KW（8月から）
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、3,572,300KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WP3EL-R型形（時間帯別・精密級））
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、200A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

- (1) 需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。
- (2) 需要場所に設置している非常用発電機は下記のとおりとする。
 - ア 625KVA 1台
 - イ 200KVA 1台
 - ウ 12KVA 1台

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率60%以上とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得 点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和 7 年度月別電力使用量・最大需要電力（見込）

別表第 1

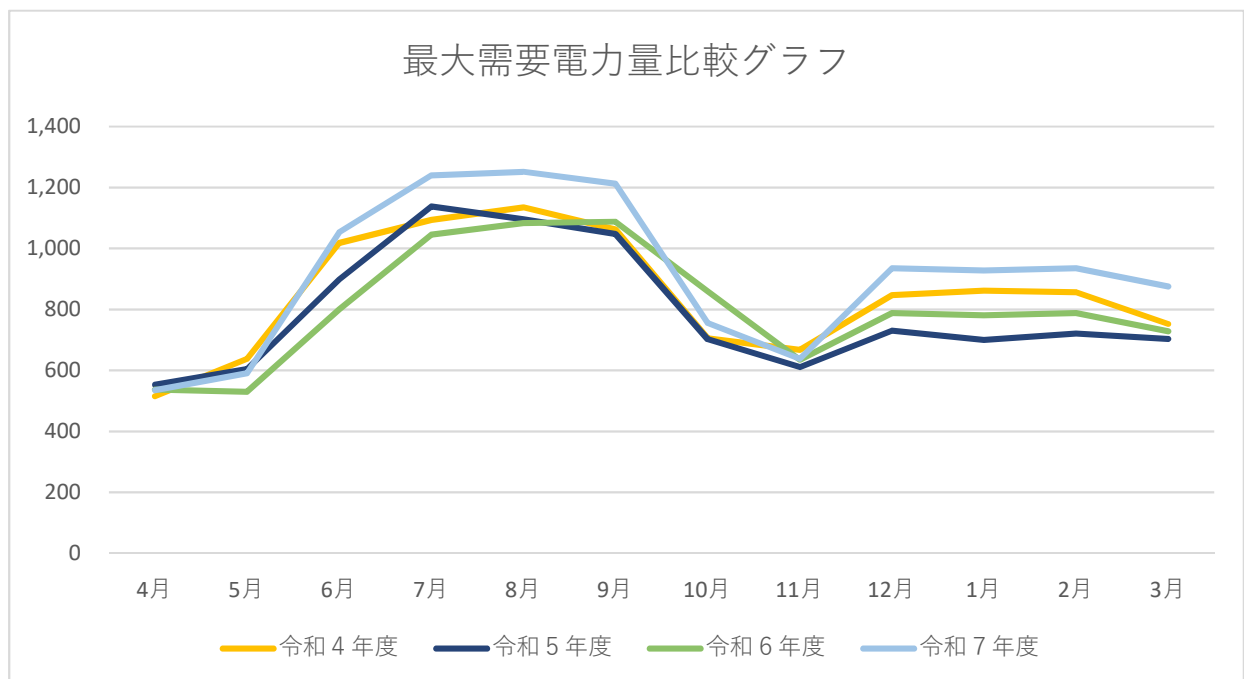
月	電力使用量(KWh)	最大需要電力(KW)
4 月	192, 800	535
5 月	210, 700	591
6 月	377, 400	1, 053
7 月	524, 500	1, 240
8 月	521, 900	1, 252
9 月	483, 900	1, 213
1 0 月	336, 500	756
1 1 月	236, 100	638
1 2 月	384, 300	936
1 月	391, 300	928
2 月	382, 400	936
3 月	348, 900	875
合計	4, 390, 700	

令和6年度月別最大需要電力表

別表第2
(kw)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	515	553	537	535	
5月	638	605	530	591	
6月	1,018	899	800	1,053	負荷設備増加分を含む
7月	1,094	1,138	1,046	1,240	負荷設備増加分を含む
8月	1,135	1,096	1,083	1,252	負荷設備増加分を含む
9月	1,062	1,048	1,088	1,213	負荷設備増加分を含む
10月	705	702	860	756	負荷設備増加分を含む
11月	667	611	635	638	
12月	847	730	789	936	負荷設備増加分を含む
1月	862	700	781	928	負荷設備増加分を含む
2月	856	721	789	936	負荷設備増加分を含む
3月	753	703	728	875	負荷設備増加分を含む

- ※1 令和6年12月から令和7年3月までの最大需要電力量については、
 予定数量とし、令和3年度から令和4年度までの平均とする。
 ※2 令和7年度最大需要電力量については、過去3年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。

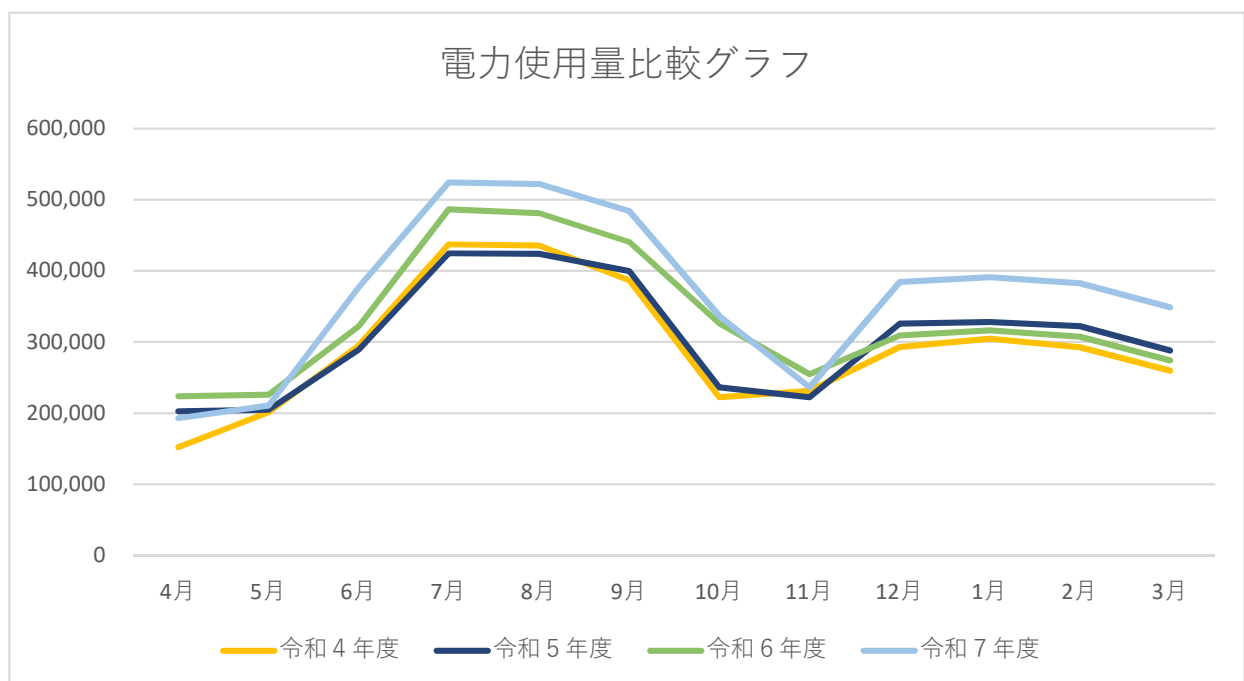


令和 7 年度月別電力使用量表

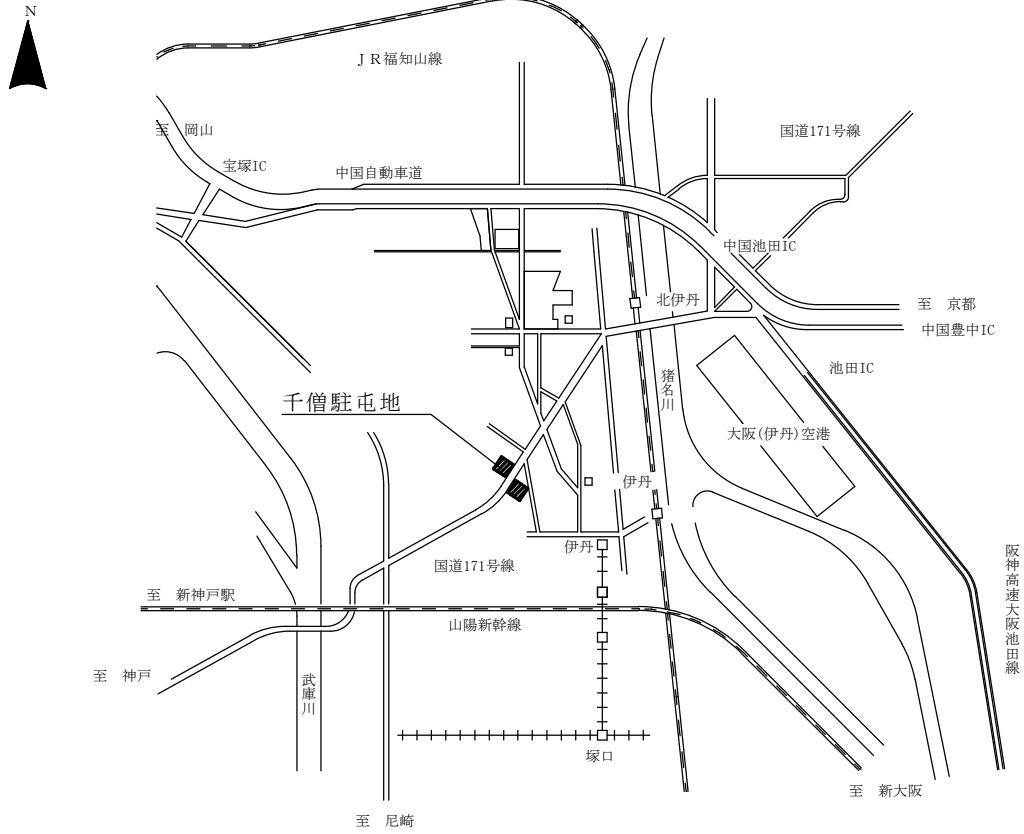
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	152, 123	202, 603	223, 638	192, 800	
5月	201, 018	204, 815	226, 038	210, 700	
6月	295, 437	289, 514	322, 326	377, 400	負荷設備増加分を含む
7月	437, 268	424, 662	486, 683	524, 500	負荷設備増加分を含む
8月	435, 693	424, 126	481, 060	521, 900	負荷設備増加分を含む
9月	386, 449	399, 795	440, 674	483, 900	負荷設備増加分を含む
10月	222, 199	236, 115	326, 438	336, 500	負荷設備増加分を含む
11月	231, 199	222, 427	254, 592	236, 100	
12月	293, 108	325, 700	309, 404	384, 300	負荷設備増加分を含む
1月	304, 502	328, 300	316, 401	391, 300	負荷設備増加分を含む
2月	292, 544	322, 400	307, 472	382, 400	負荷設備増加分を含む
3月	259, 925	288, 100	274, 013	348, 900	負荷設備増加分を含む
合計	3, 511, 465	3, 668, 557	3, 968, 739	4, 390, 700	

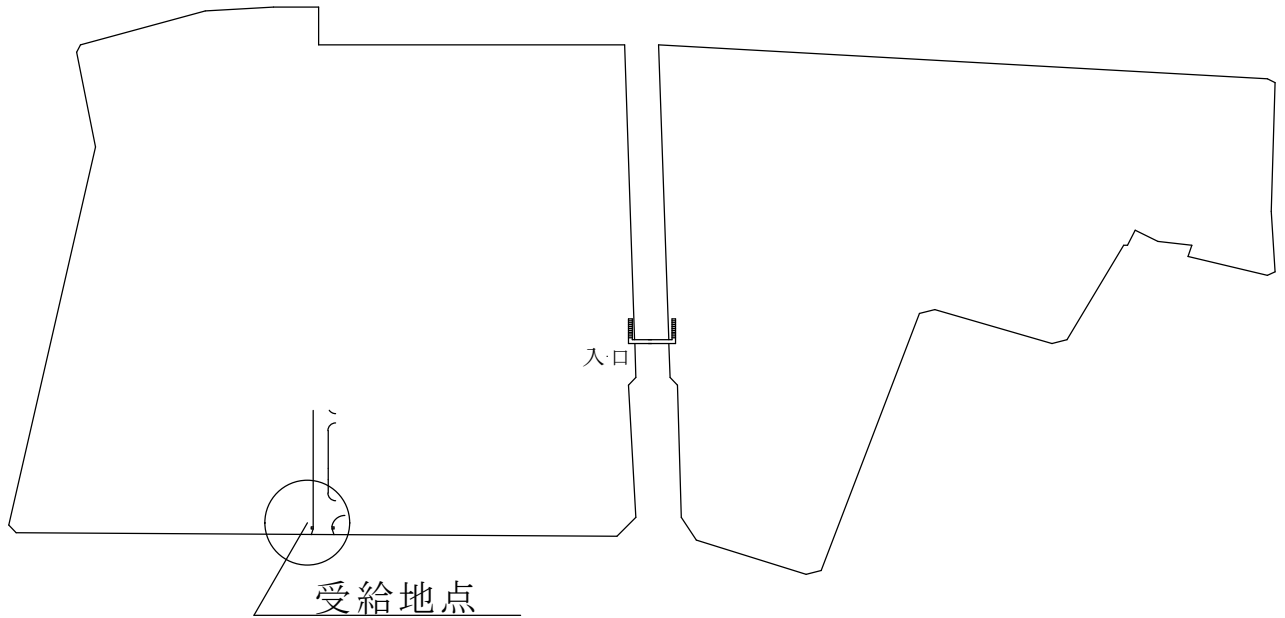
- ※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの使用電力量については、
 予定数量とし、令和 4 年度から令和 5 年度までの平均の 1. 1 倍とする。
- ※ 2 令和 7 年度最大需要電力量については、過去 3 年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。



仕様書



案内図 S=N/S



配置図 S=N/S

千僧（7）陸上自衛隊 千僧駐屯地で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 C

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県伊丹市広畑1-1 陸上自衛隊千僧駐屯地
- 3 契約期間 令和7年4月1日00：00から令和8年3月31日24：00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
 - ア 常時電力 1,138KW（6月まで）
 - イ 負荷設備増加による電力 1,240KW（7月のみ）
 - ウ 負荷設備増加による電力 1,252KW（8月から）
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、3,572,300KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機(株)電力需給用複合計器（WP3EL-R型形（時間帯別・精密級））
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、200A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

- (1) 需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。
- (2) 需要場所に設置している非常用発電機は下記のとおりとする。
 - ア 625KVA 1台
 - イ 200KVA 1台
 - ウ 12KVA 1台

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率30%以上とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和 7 年度月別電力使用量・最大需要電力（見込）

別表第 1

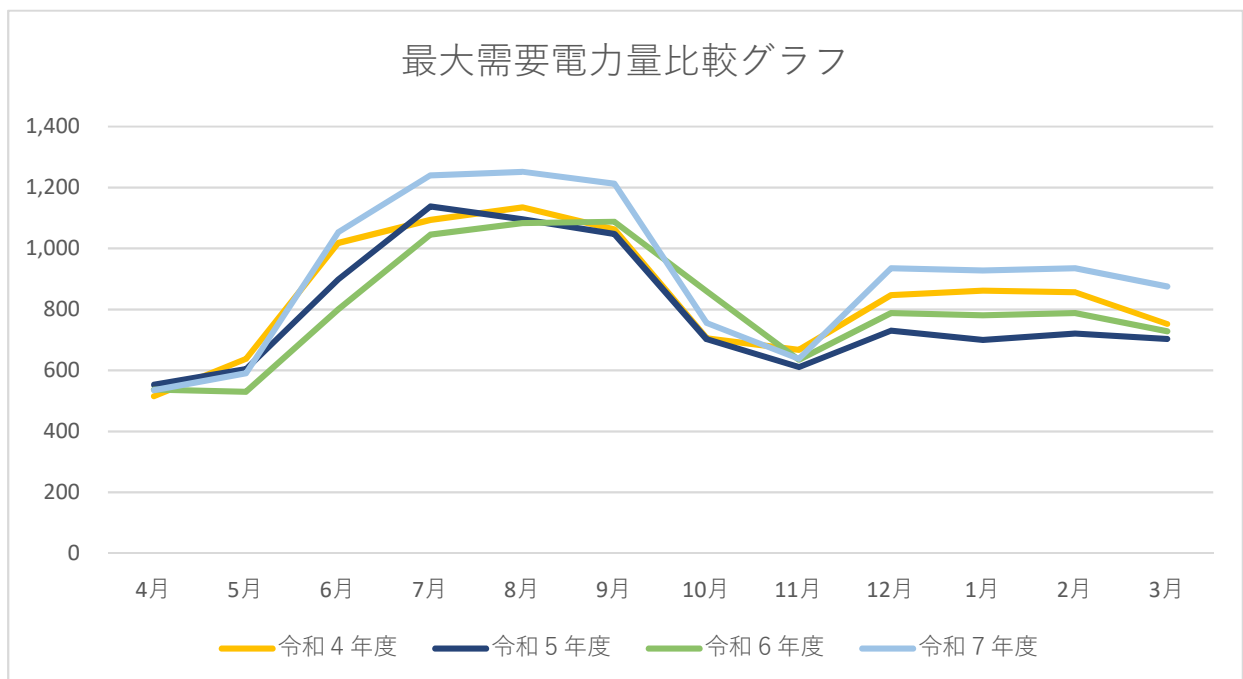
月	電力使用量(KWh)	最大需要電力(KW)
4 月	192, 800	535
5 月	210, 700	591
6 月	377, 400	1, 053
7 月	524, 500	1, 240
8 月	521, 900	1, 252
9 月	483, 900	1, 213
1 0 月	336, 500	756
1 1 月	236, 100	638
1 2 月	384, 300	936
1 月	391, 300	928
2 月	382, 400	936
3 月	348, 900	875
合計	4, 390, 700	

令和6年度月別最大需要電力表

別表第2
(kw)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	515	553	537	535	
5月	638	605	530	591	
6月	1,018	899	800	1,053	負荷設備増加分を含む
7月	1,094	1,138	1,046	1,240	負荷設備増加分を含む
8月	1,135	1,096	1,083	1,252	負荷設備増加分を含む
9月	1,062	1,048	1,088	1,213	負荷設備増加分を含む
10月	705	702	860	756	負荷設備増加分を含む
11月	667	611	635	638	
12月	847	730	789	936	負荷設備増加分を含む
1月	862	700	781	928	負荷設備増加分を含む
2月	856	721	789	936	負荷設備増加分を含む
3月	753	703	728	875	負荷設備増加分を含む

- ※1 令和6年12月から令和7年3月までの最大需要電力量については、
 予定数量とし、令和3年度から令和4年度までの平均とする。
 ※2 令和7年度最大需要電力量については、過去3年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。

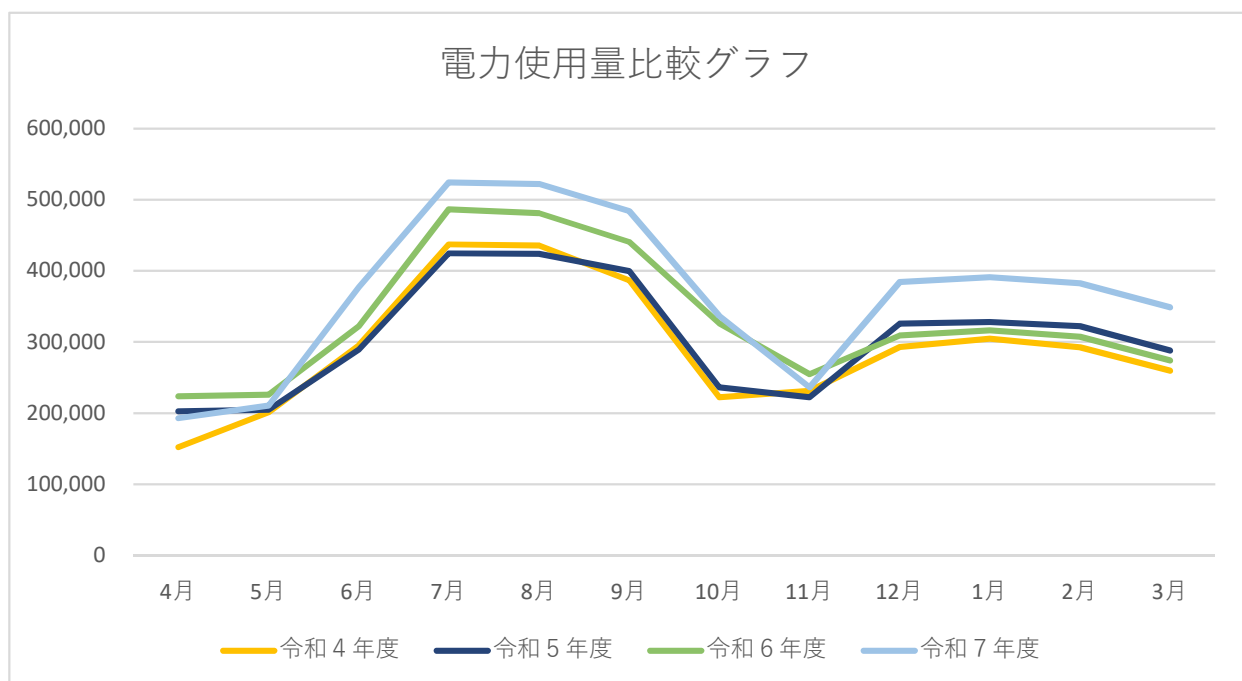


令和 7 年度月別電力使用量表

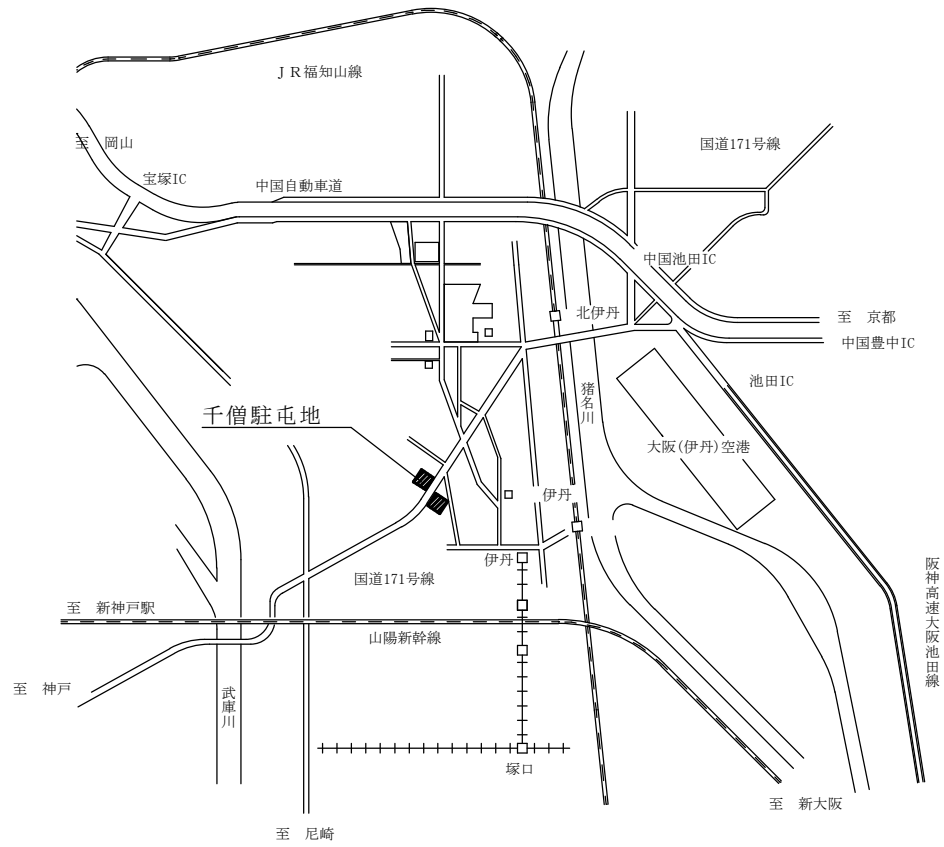
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	152, 123	202, 603	223, 638	192, 800	
5月	201, 018	204, 815	226, 038	210, 700	
6月	295, 437	289, 514	322, 326	377, 400	負荷設備増加分を含む
7月	437, 268	424, 662	486, 683	524, 500	負荷設備増加分を含む
8月	435, 693	424, 126	481, 060	521, 900	負荷設備増加分を含む
9月	386, 449	399, 795	440, 674	483, 900	負荷設備増加分を含む
10月	222, 199	236, 115	326, 438	336, 500	負荷設備増加分を含む
11月	231, 199	222, 427	254, 592	236, 100	
12月	293, 108	325, 700	309, 404	384, 300	負荷設備増加分を含む
1月	304, 502	328, 300	316, 401	391, 300	負荷設備増加分を含む
2月	292, 544	322, 400	307, 472	382, 400	負荷設備増加分を含む
3月	259, 925	288, 100	274, 013	348, 900	負荷設備増加分を含む
合計	3, 511, 465	3, 668, 557	3, 968, 739	4, 390, 700	

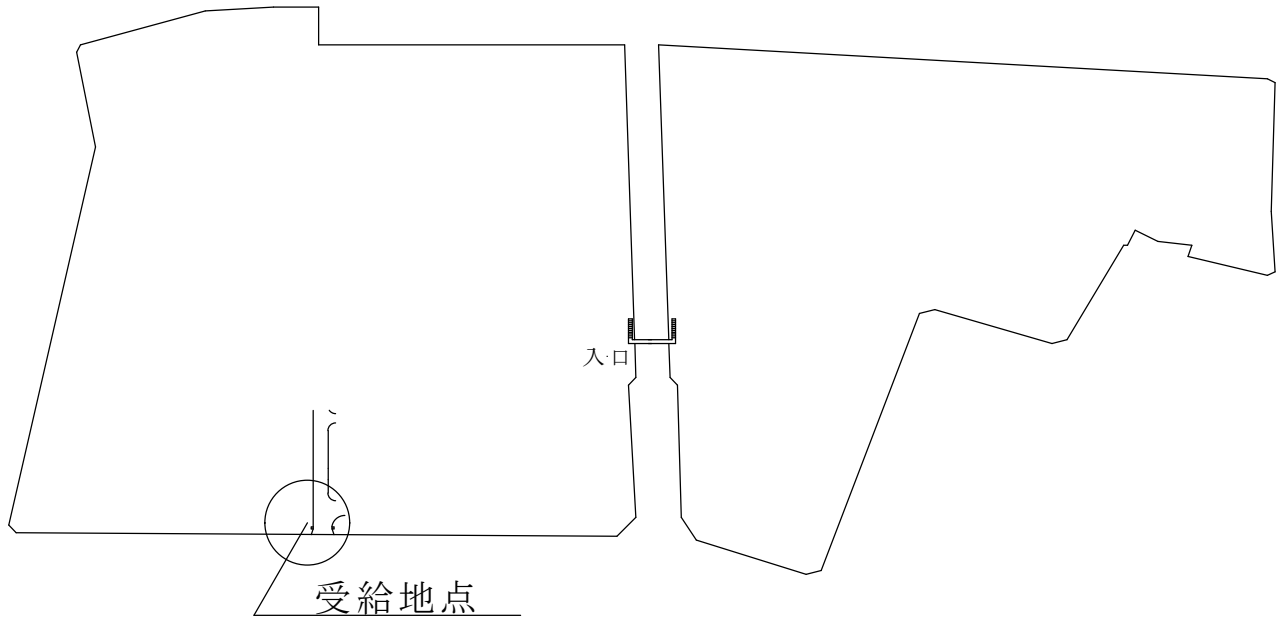
- ※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの使用電力量については、
 予定数量とし、令和 4 年度から令和 5 年度までの平均の 1. 1 倍とする。
- ※ 2 令和 7 年度最大需要電力量については、過去 3 年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。



仕様書



案内図 S=N/S



配置図 S=N/S

千僧（7）陸上自衛隊 千僧駐屯地で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 D

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県伊丹市広畑1-1 陸上自衛隊千僧駐屯地
- 3 契約期間 令和7年4月1日00：00から令和8年3月31日24：00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
 - ア 常時電力 1,138KW（6月まで）
 - イ 負荷設備増加による電力 1,240KW（7月のみ）
 - ウ 負荷設備増加による電力 1,252KW（8月から）
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、3,572,300KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WP3EL-R型形（時間帯別・精密級））
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、200A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

- (1) 需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。
- (2) 需要場所に設置している非常用発電機は下記のとおりとする。
 - ア 625KVA 1台
 - イ 200KVA 1台
 - ウ 12KVA 1台

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率0%以上とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和 7 年度月別電力使用量・最大需要電力（見込）

別表第 1

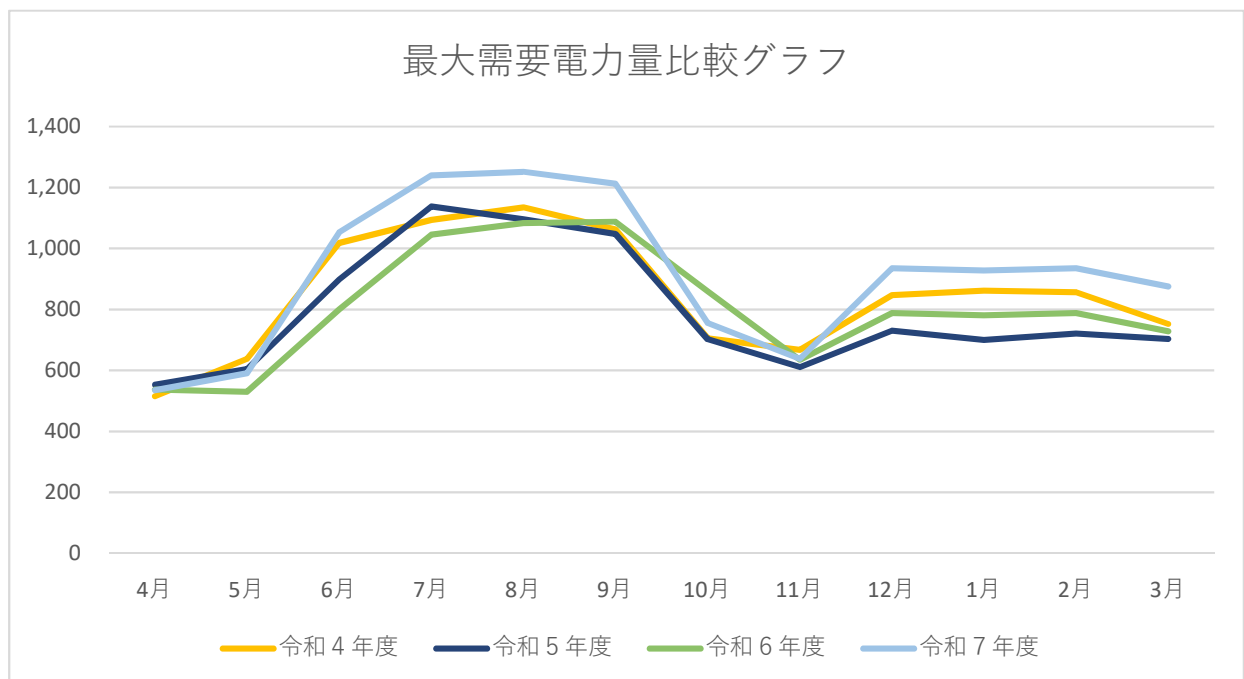
月	電力使用量(KWh)	最大需要電力(KW)
4 月	192, 800	535
5 月	210, 700	591
6 月	377, 400	1, 053
7 月	524, 500	1, 240
8 月	521, 900	1, 252
9 月	483, 900	1, 213
1 0 月	336, 500	756
1 1 月	236, 100	638
1 2 月	384, 300	936
1 月	391, 300	928
2 月	382, 400	936
3 月	348, 900	875
合計	4, 390, 700	

令和6年度月別最大需要電力表

別表第2
(kw)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	515	553	537	535	
5月	638	605	530	591	
6月	1,018	899	800	1,053	負荷設備増加分を含む
7月	1,094	1,138	1,046	1,240	負荷設備増加分を含む
8月	1,135	1,096	1,083	1,252	負荷設備増加分を含む
9月	1,062	1,048	1,088	1,213	負荷設備増加分を含む
10月	705	702	860	756	負荷設備増加分を含む
11月	667	611	635	638	
12月	847	730	789	936	負荷設備増加分を含む
1月	862	700	781	928	負荷設備増加分を含む
2月	856	721	789	936	負荷設備増加分を含む
3月	753	703	728	875	負荷設備増加分を含む

- ※1 令和6年12月から令和7年3月までの最大需要電力量については、
 予定数量とし、令和3年度から令和4年度までの平均とする。
 ※2 令和7年度最大需要電力量については、過去3年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。

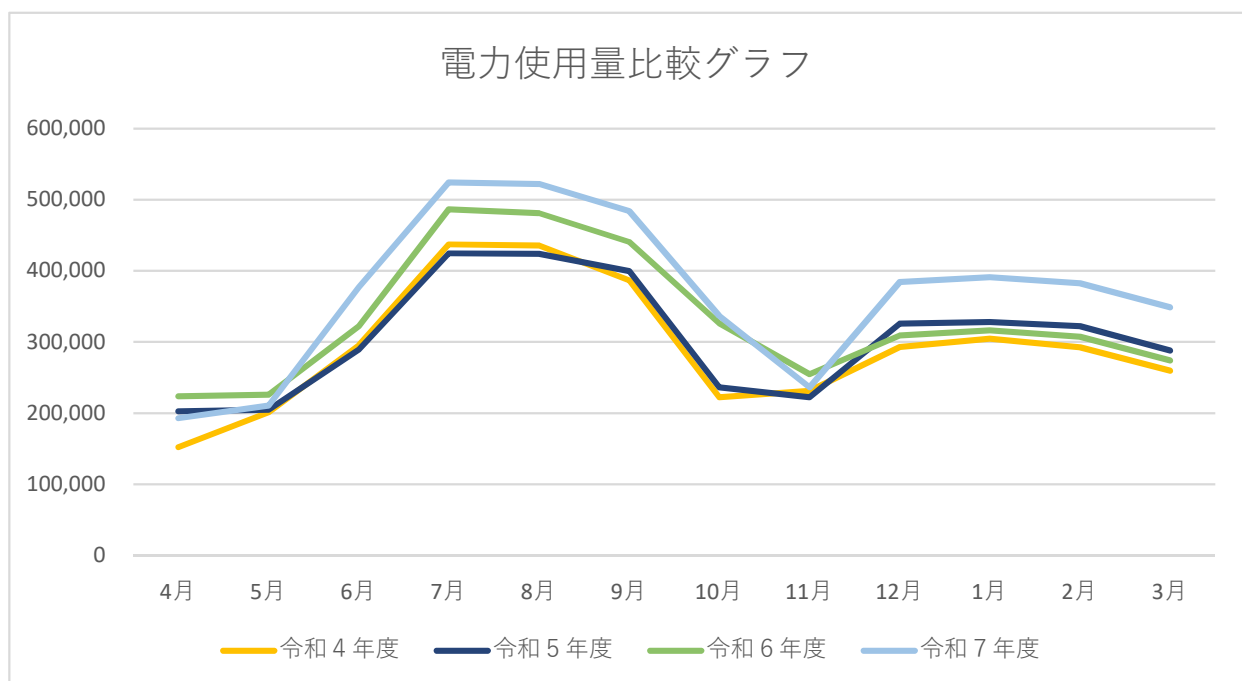


令和 7 年度月別電力使用量表

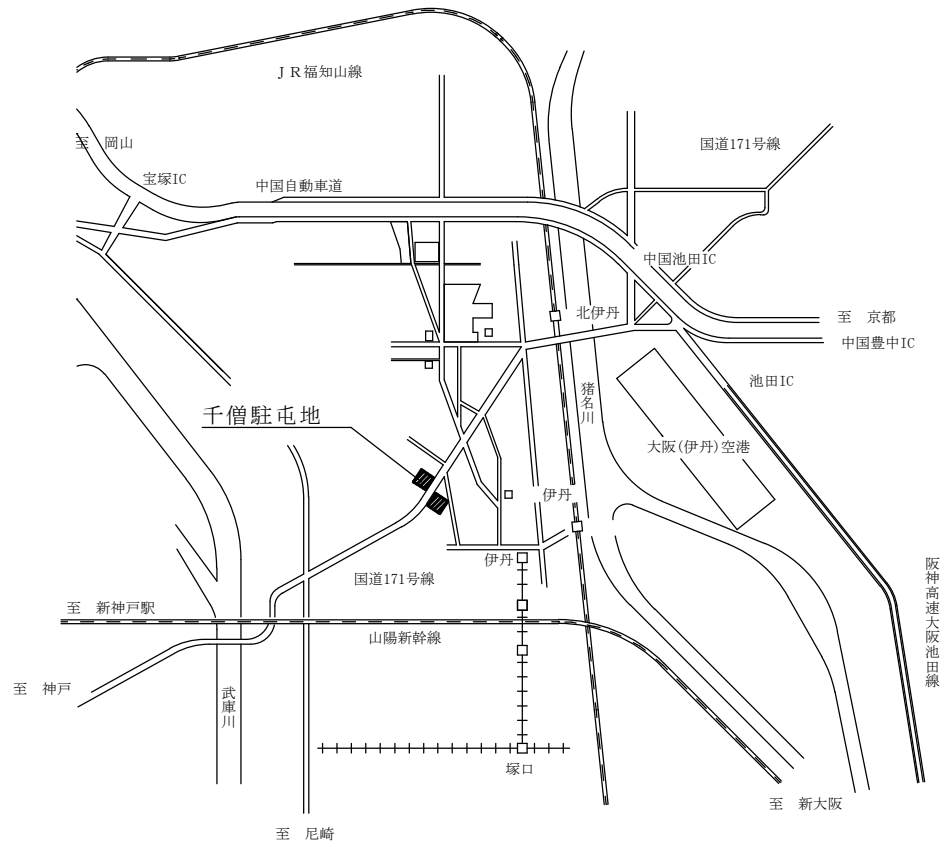
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	152, 123	202, 603	223, 638	192, 800	
5月	201, 018	204, 815	226, 038	210, 700	
6月	295, 437	289, 514	322, 326	377, 400	負荷設備増加分を含む
7月	437, 268	424, 662	486, 683	524, 500	負荷設備増加分を含む
8月	435, 693	424, 126	481, 060	521, 900	負荷設備増加分を含む
9月	386, 449	399, 795	440, 674	483, 900	負荷設備増加分を含む
10月	222, 199	236, 115	326, 438	336, 500	負荷設備増加分を含む
11月	231, 199	222, 427	254, 592	236, 100	
12月	293, 108	325, 700	309, 404	384, 300	負荷設備増加分を含む
1月	304, 502	328, 300	316, 401	391, 300	負荷設備増加分を含む
2月	292, 544	322, 400	307, 472	382, 400	負荷設備増加分を含む
3月	259, 925	288, 100	274, 013	348, 900	負荷設備増加分を含む
合計	3, 511, 465	3, 668, 557	3, 968, 739	4, 390, 700	

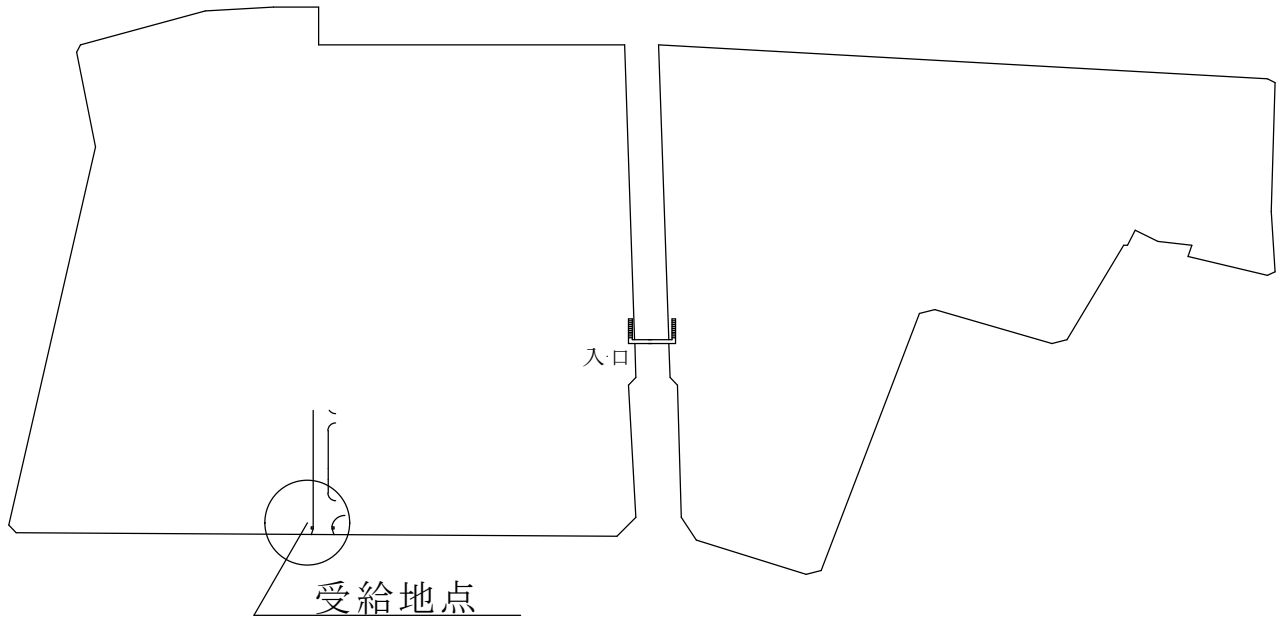
- ※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの使用電力量については、
 予定数量とし、令和 4 年度から令和 5 年度までの平均の 1. 1 倍とする。
- ※ 2 令和 7 年度最大需要電力量については、過去 3 年間の平均に負荷設備
 改修による増加分を見込む。



仕様書



案内図 S=N/S



配置図 S=N/S

千僧（７）陸上自衛隊 久代射撃場で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 A

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊久代射撃場で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県宝塚市山本野里3丁目48-1 陸上自衛隊 久代射撃場
- 3 契約期間 令和7年4月1日00:00から令和8年3月31日24:00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
常時電力 91KW
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、155,700KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WM3EJ-R型形）
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、20A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率100%とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）

別表第1（KWh）

月	電力使用量	最大需要電力量
4月	10,800	52
5月	9,000	53
6月	14,700	74
7月	19,100	84
8月	15,800	91
9月	17,700	77
10月	12,200	60
11月	10,600	55
12月	11,700	79
1月	9,700	81
2月	12,400	71
3月	12,000	68
合計	155,700	

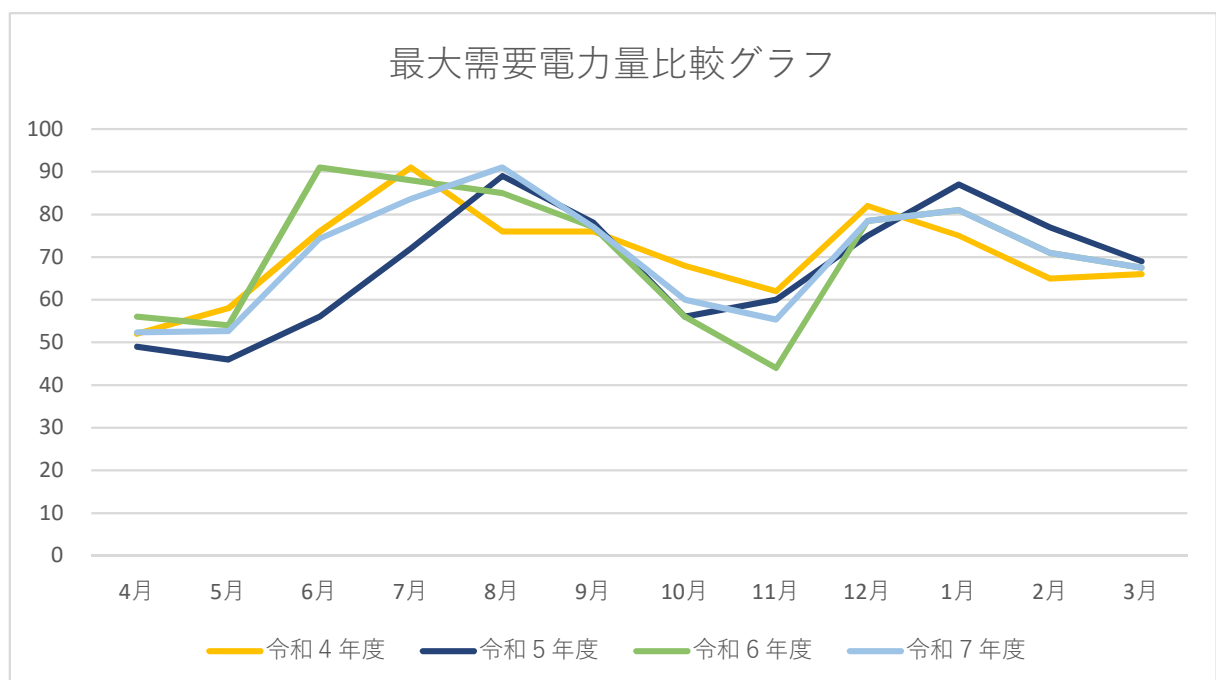
令和7年度月別最大需要電力表

別表第2
(kwh)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	52	49	56	52	
5月	58	46	54	53	
6月	76	56	91	74	ピーク電力
7月	91	72	88	84	
8月	76	89	85	91	
9月	76	78	77	77	
10月	68	56	56	60	
11月	62	60	44	55	
12月	82	75	79	79	
1月	75	87	81	81	
2月	65	77	71	71	
3月	66	69	68	68	

※1 令和7年1月から令和7年3月までの最大需要電力量については、令和4年度から令和5年度までの平均とする。

※2 令和7年度最大電力量については、過去3年間の平均とする。



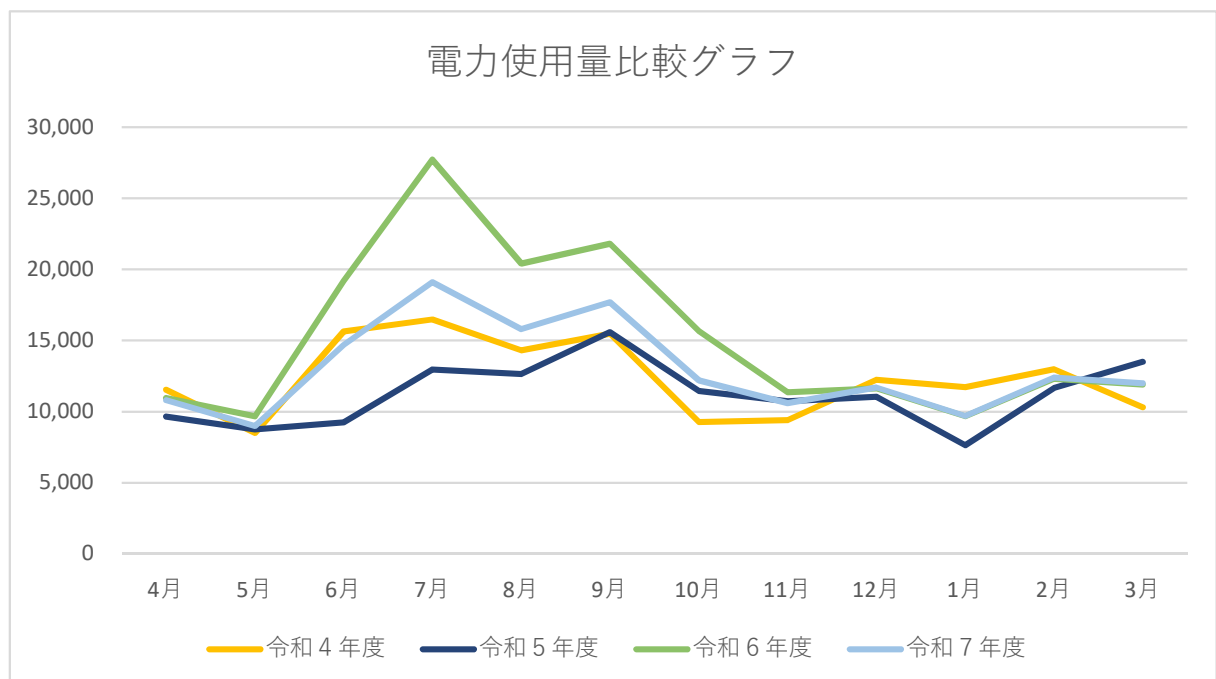
令和 7 年度月別電力使用量表

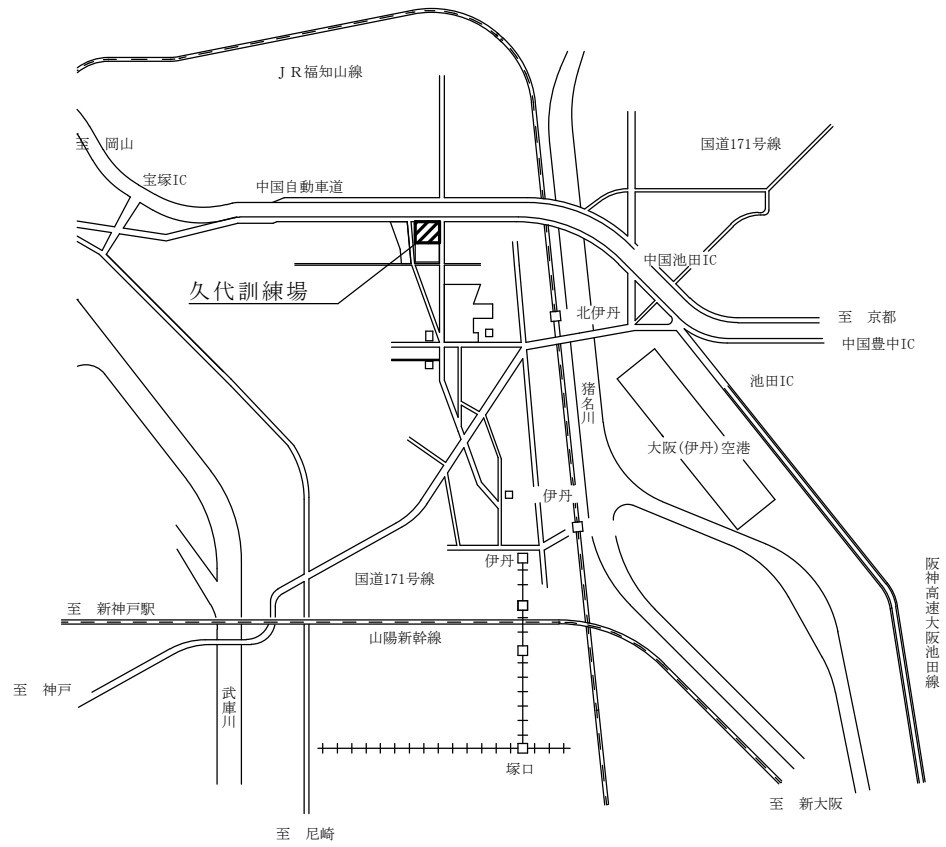
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	11, 547	9, 662	10, 961	10, 800	
5月	8, 501	8, 757	9, 675	9, 000	
6月	15, 637	9, 246	19, 198	14, 700	
7月	16, 480	12, 956	27, 722	19, 100	ピーク電力
8月	14, 323	12, 654	20, 415	15, 800	
9月	15, 481	15, 585	21, 801	17, 700	
10月	9, 265	11, 457	15, 660	12, 200	
11月	9, 416	10, 732	11, 355	10, 600	
12月	12, 234	11, 040	11, 637	11, 700	
1月	11, 720	7, 645	9, 683	9, 700	
2月	12, 981	11, 656	12, 319	12, 400	
3月	10, 317	13, 510	11, 914	12, 000	
合計	147, 902	134, 900	182, 339	155, 700	

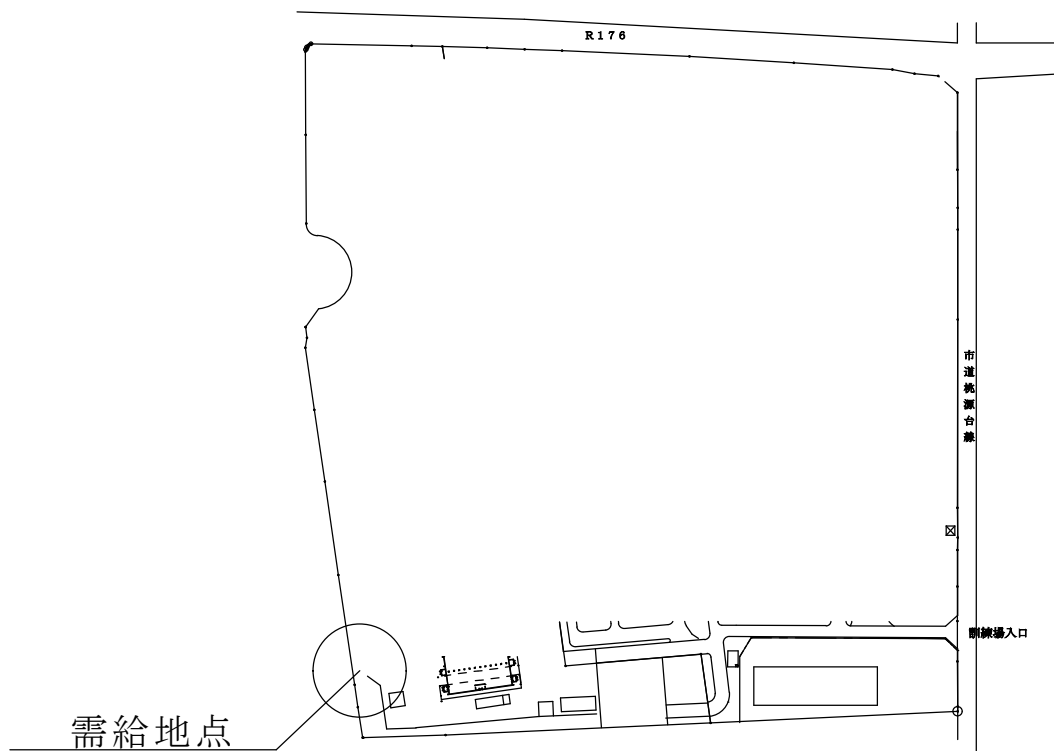
※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの電力使用量については、
令和 4 年度から令和 5 年度までの平均とする。

※ 2 令和 7 年度電力使用量については、過去 3 年間の平均とする。





案 内 図 S=N/S



配 置 図 S=N/S

千僧（7）陸上自衛隊 久代射撃場で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 B

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊久代射撃場で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県宝塚市山本野里3丁目48-1 陸上自衛隊 久代射撃場
- 3 契約期間 令和7年4月1日00:00から令和8年3月31日24:00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式 交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
常時電力 91KW
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、155,700KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WM3EJ-R型形）
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、20A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所を設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率60%以上とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得 点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）

別表第1（KWh）

月	電力使用量	最大需要電力量
4月	10,800	52
5月	9,000	53
6月	14,700	74
7月	19,100	84
8月	15,800	91
9月	17,700	77
10月	12,200	60
11月	10,600	55
12月	11,700	79
1月	9,700	81
2月	12,400	71
3月	12,000	68
合計	155,700	

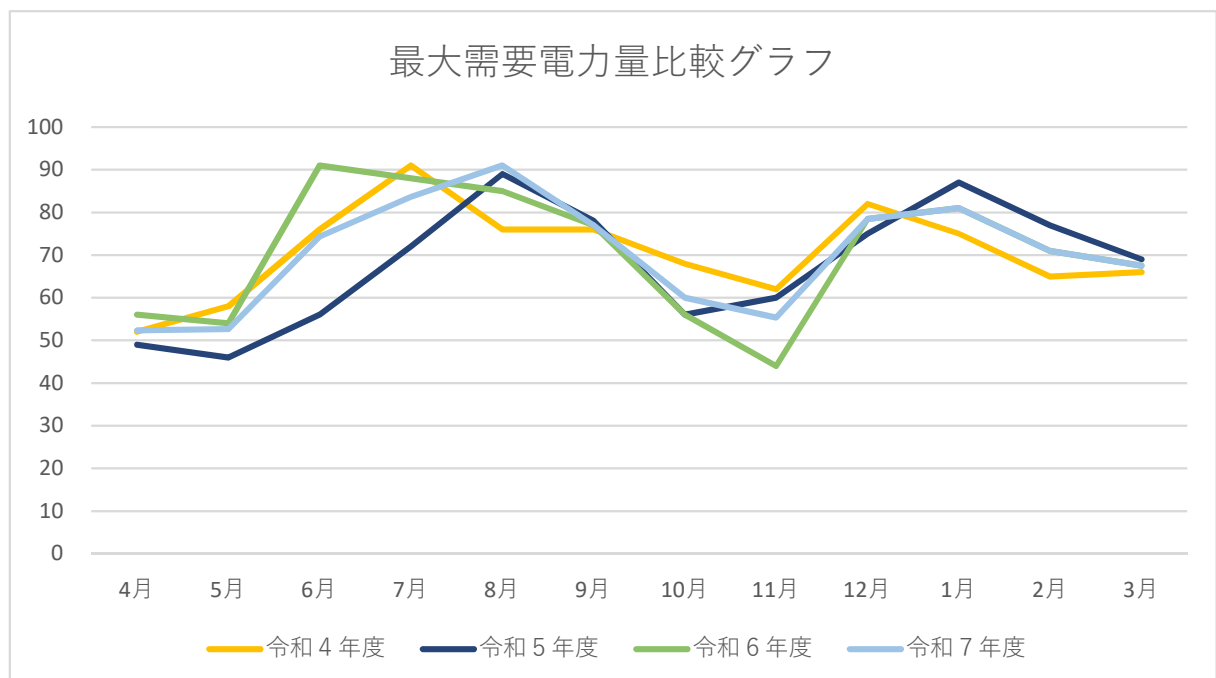
令和7年度月別最大需要電力表

別表第2
(kwh)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	52	49	56	52	
5月	58	46	54	53	
6月	76	56	91	74	ピーク電力
7月	91	72	88	84	
8月	76	89	85	91	
9月	76	78	77	77	
10月	68	56	56	60	
11月	62	60	44	55	
12月	82	75	79	79	
1月	75	87	81	81	
2月	65	77	71	71	
3月	66	69	68	68	

※1 令和7年1月から令和7年3月までの最大需要電力量については、令和4年度から令和5年度までの平均とする。

※2 令和7年度最大電力量については、過去3年間の平均とする。



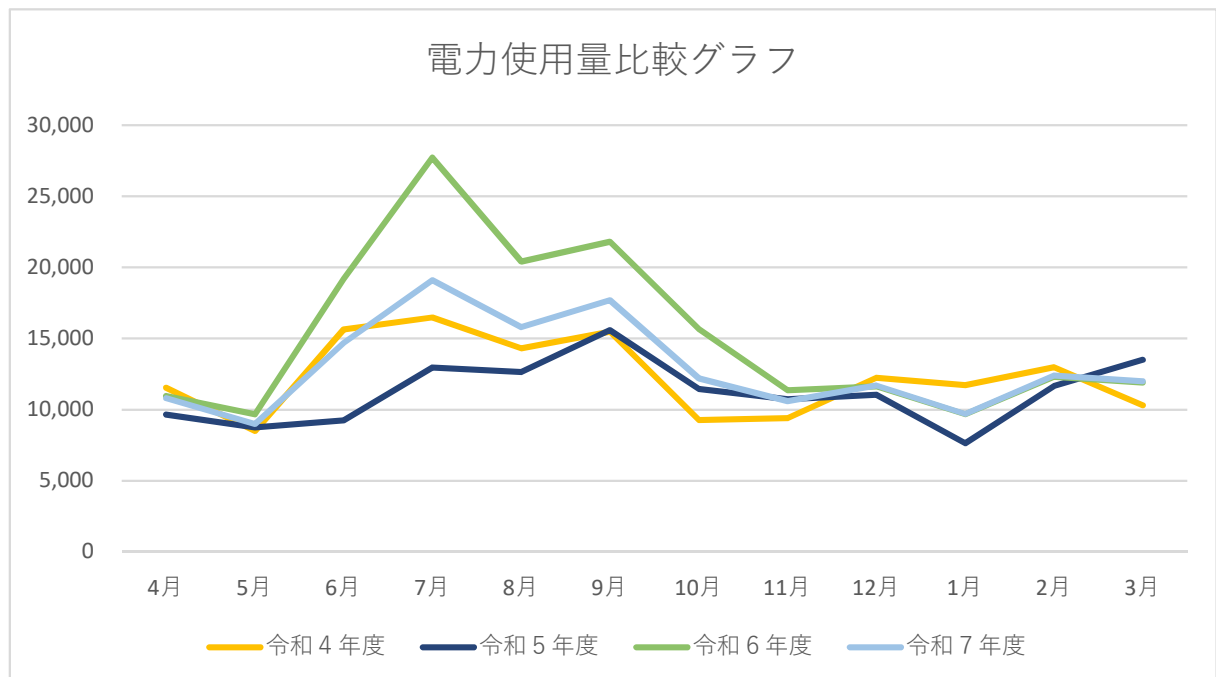
令和 7 年度月別電力使用量表

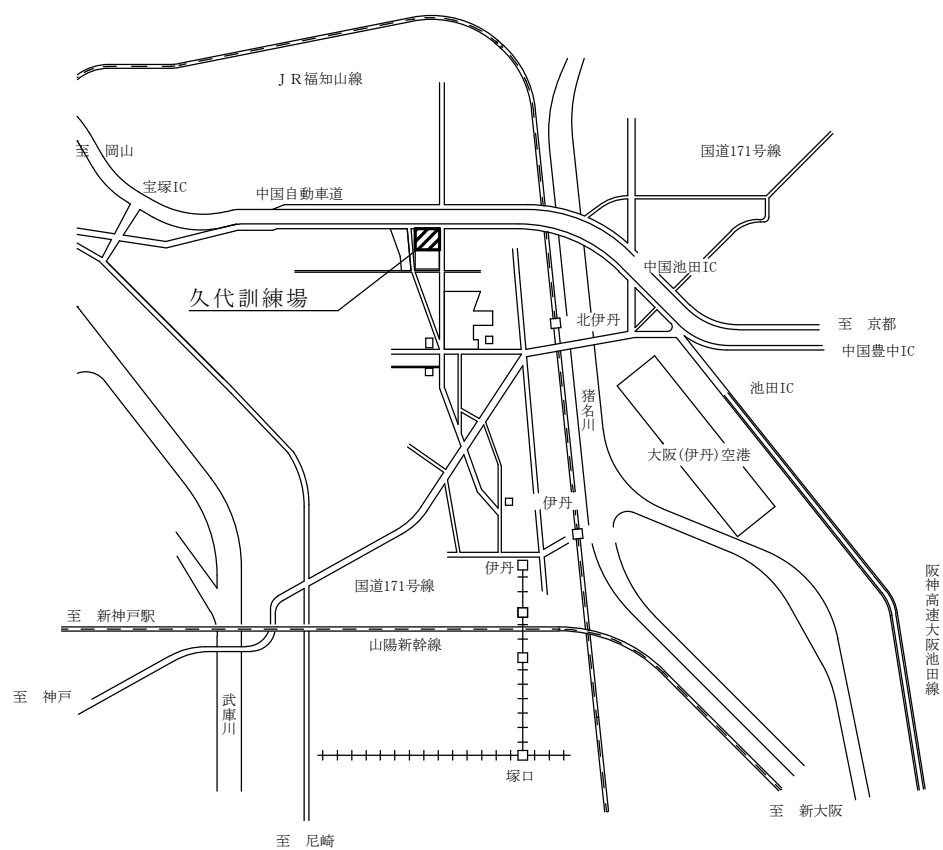
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	11, 547	9, 662	10, 961	10, 800	
5月	8, 501	8, 757	9, 675	9, 000	
6月	15, 637	9, 246	19, 198	14, 700	
7月	16, 480	12, 956	27, 722	19, 100	ピーク電力
8月	14, 323	12, 654	20, 415	15, 800	
9月	15, 481	15, 585	21, 801	17, 700	
10月	9, 265	11, 457	15, 660	12, 200	
11月	9, 416	10, 732	11, 355	10, 600	
12月	12, 234	11, 040	11, 637	11, 700	
1月	11, 720	7, 645	9, 683	9, 700	
2月	12, 981	11, 656	12, 319	12, 400	
3月	10, 317	13, 510	11, 914	12, 000	
合計	147, 902	134, 900	182, 339	155, 700	

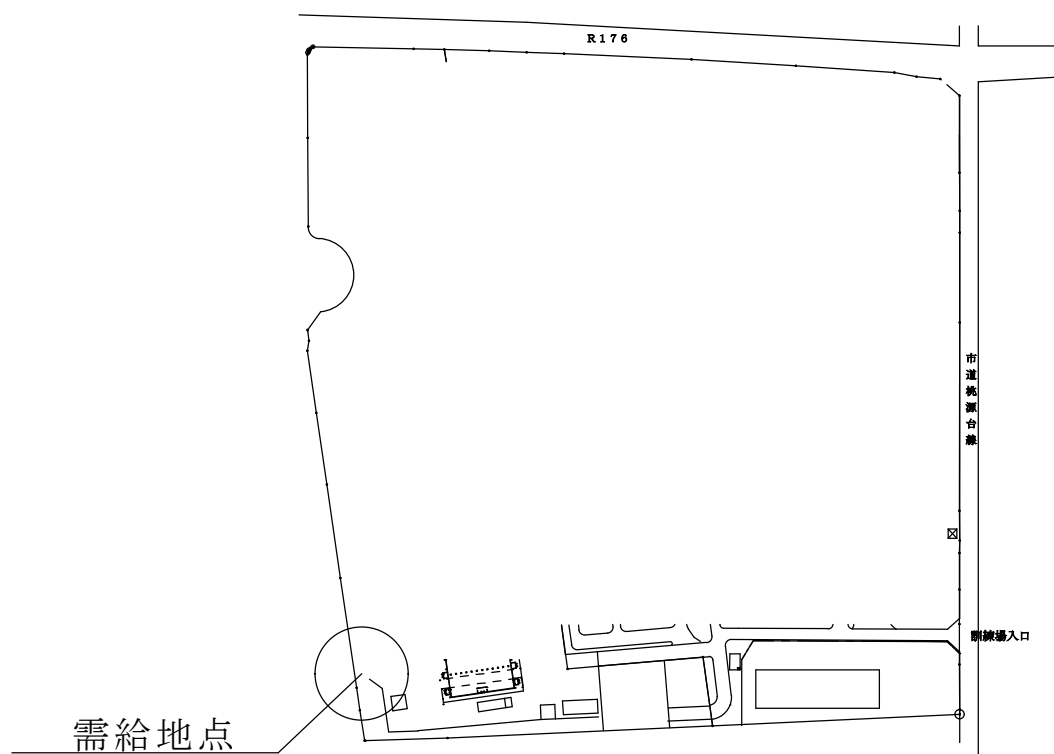
※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの電力使用量については、
令和 4 年度から令和 5 年度までの平均とする。

※ 2 令和 7 年度電力使用量については、過去 3 年間の平均とする。





案 内 図 $S=N/S$



配置図 $S=N/S$

千僧（７）陸上自衛隊 久代射撃場で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 C

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊久代射撃場で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県宝塚市山本野里3丁目48-1 陸上自衛隊 久代射撃場
- 3 契約期間 令和7年4月1日00:00から令和8年3月31日24:00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式 交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
常時電力 91KW
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、155,700KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WM3EJ-R型形）
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、20A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所を設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率30%以上とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得 点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）

別表第1（KWh）

月	電力使用量	最大需要電力量
4月	10,800	52
5月	9,000	53
6月	14,700	74
7月	19,100	84
8月	15,800	91
9月	17,700	77
10月	12,200	60
11月	10,600	55
12月	11,700	79
1月	9,700	81
2月	12,400	71
3月	12,000	68
合計	155,700	

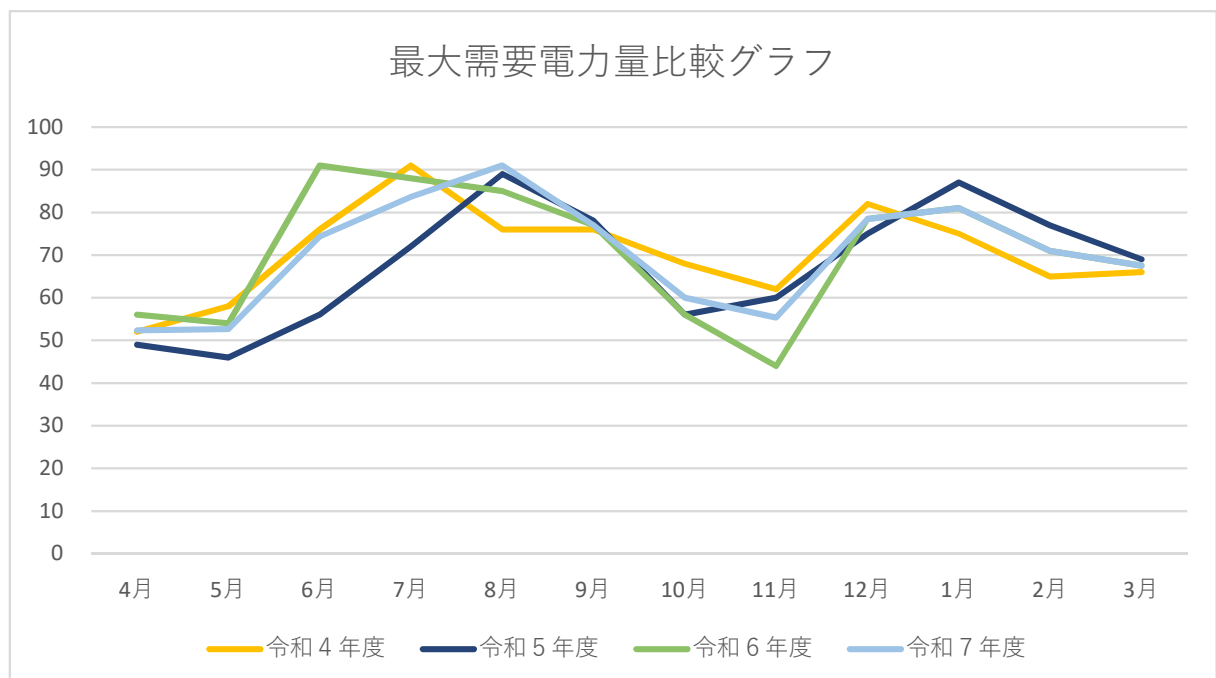
令和 7 年度月別最大需要電力表

別表第 2
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	52	49	56	52	
5月	58	46	54	53	
6月	76	56	91	74	ピーク電力
7月	91	72	88	84	
8月	76	89	85	91	
9月	76	78	77	77	
10月	68	56	56	60	
11月	62	60	44	55	
12月	82	75	79	79	
1月	75	87	81	81	
2月	65	77	71	71	
3月	66	69	68	68	

※ 1 令和 7 年 1 月から令和 7 年 3 月までの最大需要電力量については、
令和 4 年度から令和 5 年度までの平均とする。

※ 2 令和 7 年度最大電力量については、過去 3 年間の平均とする。



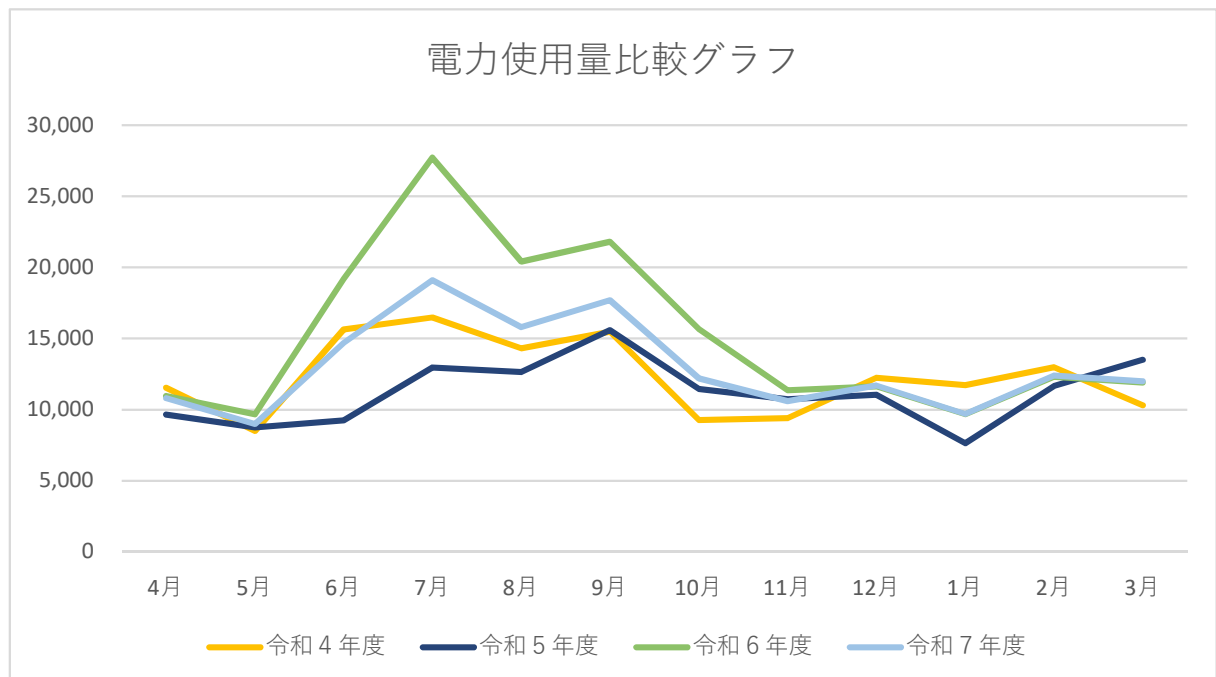
令和 7 年度月別電力使用量表

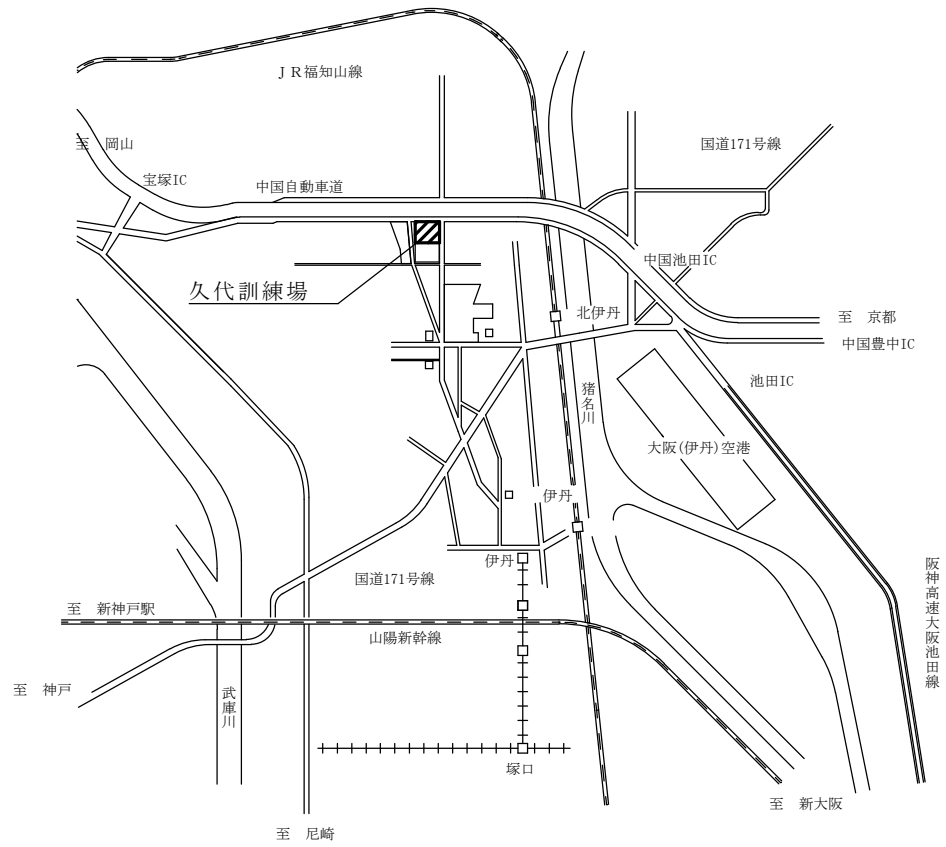
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	11, 547	9, 662	10, 961	10, 800	
5月	8, 501	8, 757	9, 675	9, 000	
6月	15, 637	9, 246	19, 198	14, 700	
7月	16, 480	12, 956	27, 722	19, 100	ピーク電力
8月	14, 323	12, 654	20, 415	15, 800	
9月	15, 481	15, 585	21, 801	17, 700	
10月	9, 265	11, 457	15, 660	12, 200	
11月	9, 416	10, 732	11, 355	10, 600	
12月	12, 234	11, 040	11, 637	11, 700	
1月	11, 720	7, 645	9, 683	9, 700	
2月	12, 981	11, 656	12, 319	12, 400	
3月	10, 317	13, 510	11, 914	12, 000	
合計	147, 902	134, 900	182, 339	155, 700	

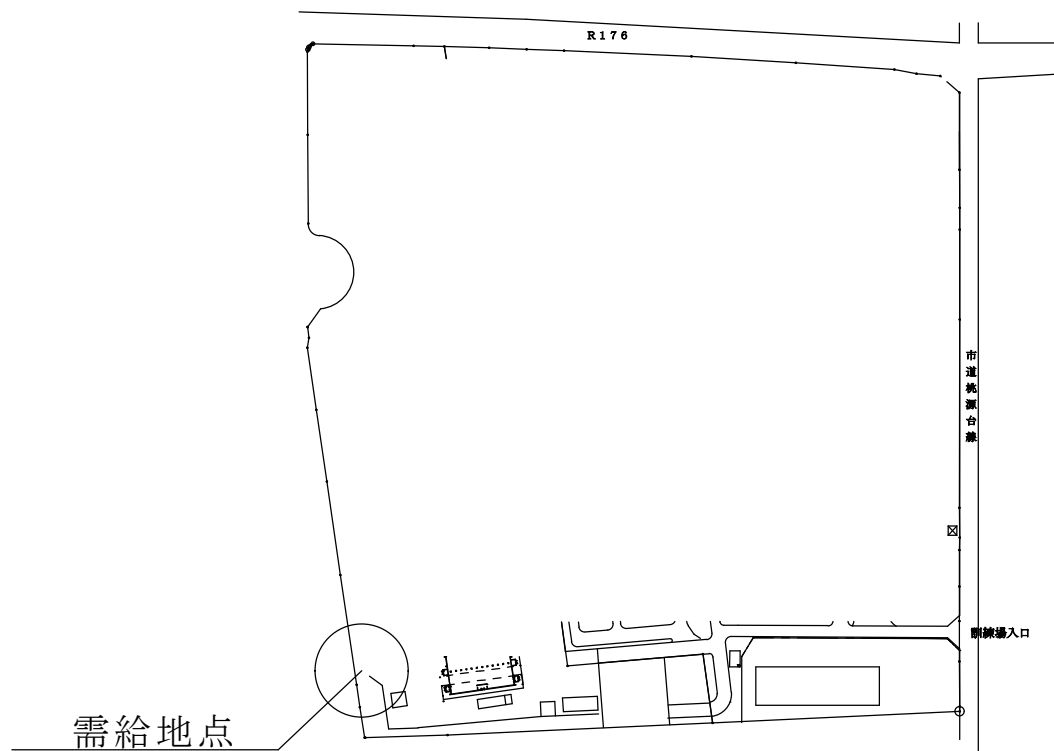
※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの電力使用量については、
令和 4 年度から令和 5 年度までの平均とする。

※ 2 令和 7 年度電力使用量については、過去 3 年間の平均とする。





案 内 図 S=N/S



配 置 図 S=N/S

千僧（７）陸上自衛隊 久代射撃場で使用する 電気料

千僧駐屯地業務隊

業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	営繕主任	工事企画係	作成者

仕様書 D

- 1 件 名 千僧（7）陸上自衛隊久代射撃場で使用する電気料
- 2 受給場所 兵庫県宝塚市山本野里3丁目48-1 陸上自衛隊 久代射撃場
- 3 契約期間 令和7年4月1日00：00から令和8年3月31日24：00迄
- 4 受給概要
業種及び用途 官公署（国家事務）
- 5 供給概要
 - (1) 供給電力
 - ア 供給電力方式 交流三相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
 - エ 周波数 60Hz
 - (2) 契約電力
常時電力 91KW
 - (3) 予定電力使用量
 - ア 年間使用予定電力量については、155,700KWとする。
 - イ 令和7年度の月別電力使用量及び月別最大需要電力量（見込）については、別表第1「令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）」のとおりとする。
 - ウ 過去3年間の月別最大需要電力については、別表第2「各年度月別最大需要電力表」のとおり。
 - エ 過去3年間の月別電力使用量については、別表第3「各年度月別電力使用量表」のとおり。
 - (4) 電力量検針方式
検針方法については、契約請負業者の検針方法とする。
 - (5) 計量器の構成
 - ア 計量器構成品
三菱電機㈱電力需給用複合計器（WM3EJ-R型形）
交流三相3線式（110V 5A 60Hz）
 - イ 計量定数
1,000パルス/kW秒、1,000パルス/kVar秒
 - ウ パルス定数
50,000パルス/kWh（パルス記号SP）
 - エ PCT
6,600V/110V、20A/5A
 - オ 需給地点
需給場所構内引込箇所設置されている柱上気中開閉器の電源側接続点とする。
 - (6) 電気工作物の責任分界点
需給地点と同じとする。
 - (7) 保安上の責任分界点
需給地点と同じとする。

6 その他

需要期間中の平均力率については、100%確保するものとする。

7 再生可能エネルギー比率

- (1) 再生可能エネルギー電気の調達方法については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の条件を満たす再生可能エネルギー電気を供給するものとし、再生可能エネルギー比率0%以上とする。
- (2) 請負業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を、監督官へ提出するものとする。

8 入札方式

本入札については、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により下記表の合計点数70点以上の業者のみ入札に参加できるものとする。

要 素	区 分	得 点
1kw当たりの 二酸化炭素排出係数 (単位：kg-Co2/kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
未利用エネルギー 活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
再生可能エネルギー 導入状況	7.5%以上	20
	5.0%以上 7.5%未満	15
	2.5%以上 5.0%未満	10
	0%超 2.5%未満	5
	活用していない	0
需要家への省エネルギー 節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

令和7年度月別電力使用量・最大需要電力量（見込）

別表第1（KWh）

月	電力使用量	最大需要電力量
4月	10,800	52
5月	9,000	53
6月	14,700	74
7月	19,100	84
8月	15,800	91
9月	17,700	77
10月	12,200	60
11月	10,600	55
12月	11,700	79
1月	9,700	81
2月	12,400	71
3月	12,000	68
合計	155,700	

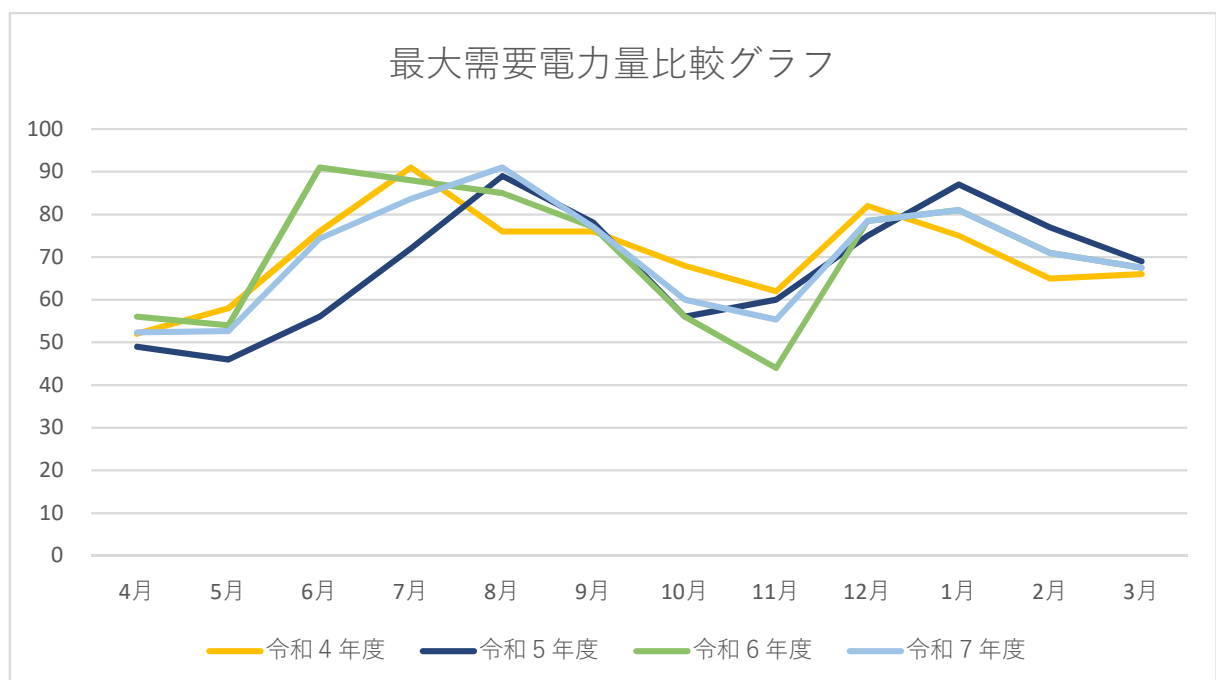
令和7年度月別最大需要電力表

別表第2
(kwh)

月	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
4月	52	49	56	52	
5月	58	46	54	53	
6月	76	56	91	74	ピーク電力
7月	91	72	88	84	
8月	76	89	85	91	
9月	76	78	77	77	
10月	68	56	56	60	
11月	62	60	44	55	
12月	82	75	79	79	
1月	75	87	81	81	
2月	65	77	71	71	
3月	66	69	68	68	

※1 令和7年1月から令和7年3月までの最大需要電力量については、令和4年度から令和5年度までの平均とする。

※2 令和7年度最大電力量については、過去3年間の平均とする。



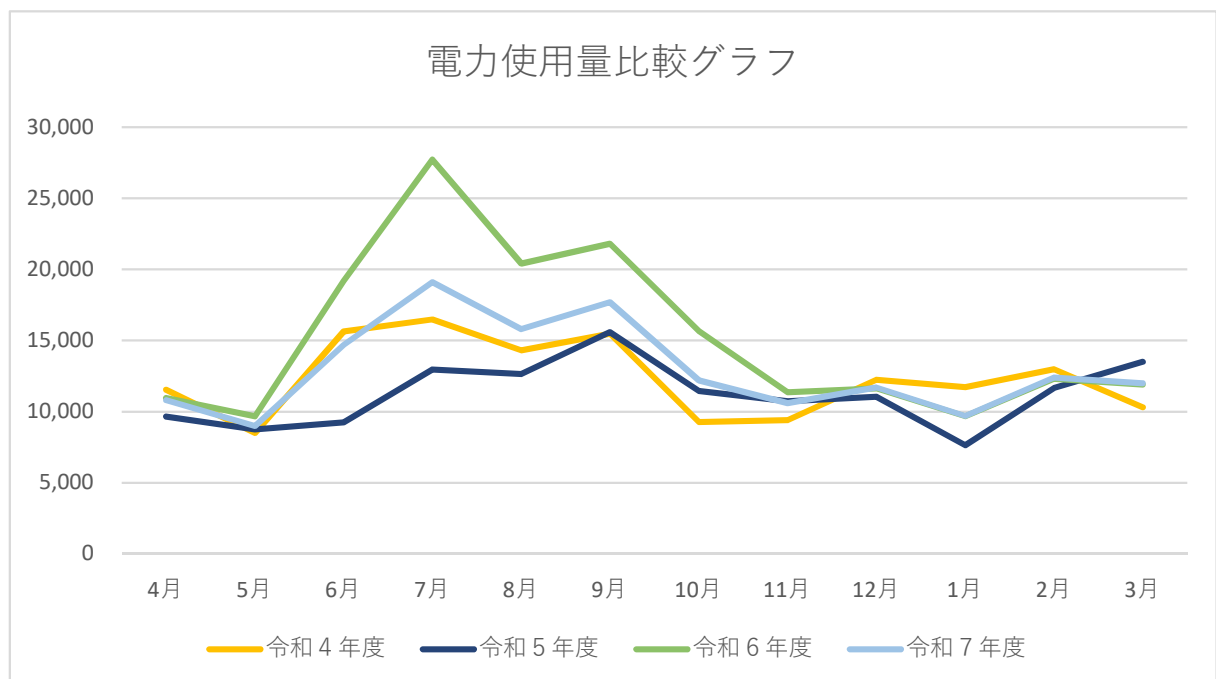
令和 7 年度月別電力使用量表

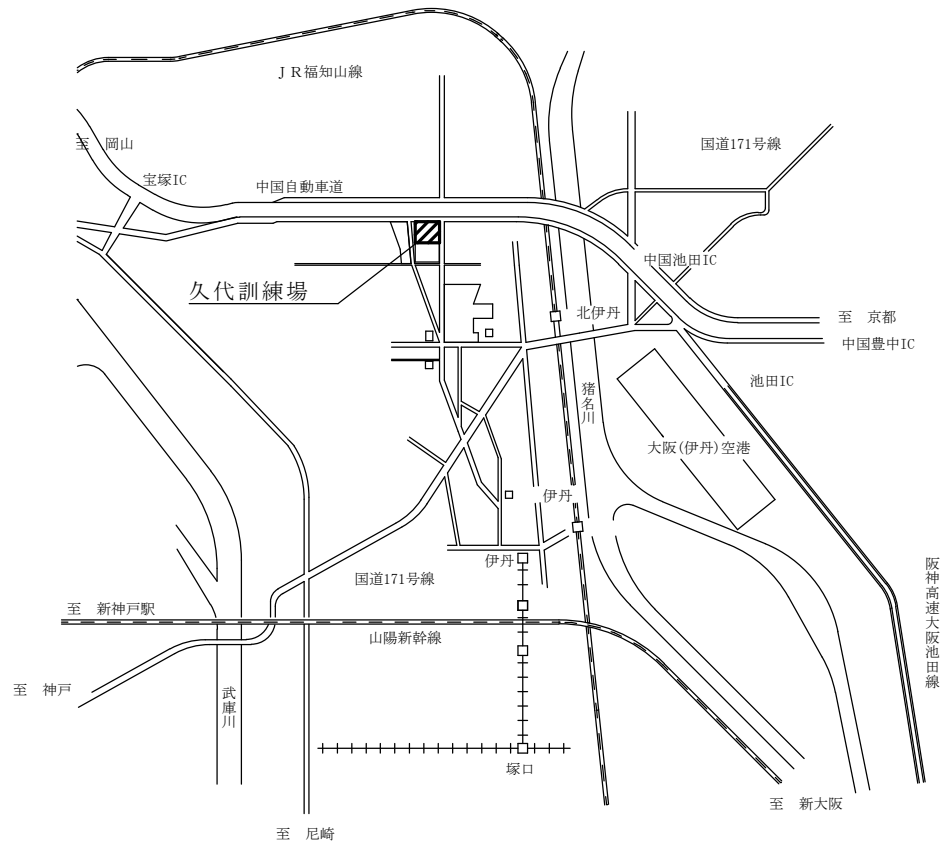
別表第 3
(kwh)

月	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	備考
4月	11, 547	9, 662	10, 961	10, 800	
5月	8, 501	8, 757	9, 675	9, 000	
6月	15, 637	9, 246	19, 198	14, 700	
7月	16, 480	12, 956	27, 722	19, 100	ピーク電力
8月	14, 323	12, 654	20, 415	15, 800	
9月	15, 481	15, 585	21, 801	17, 700	
10月	9, 265	11, 457	15, 660	12, 200	
11月	9, 416	10, 732	11, 355	10, 600	
12月	12, 234	11, 040	11, 637	11, 700	
1月	11, 720	7, 645	9, 683	9, 700	
2月	12, 981	11, 656	12, 319	12, 400	
3月	10, 317	13, 510	11, 914	12, 000	
合計	147, 902	134, 900	182, 339	155, 700	

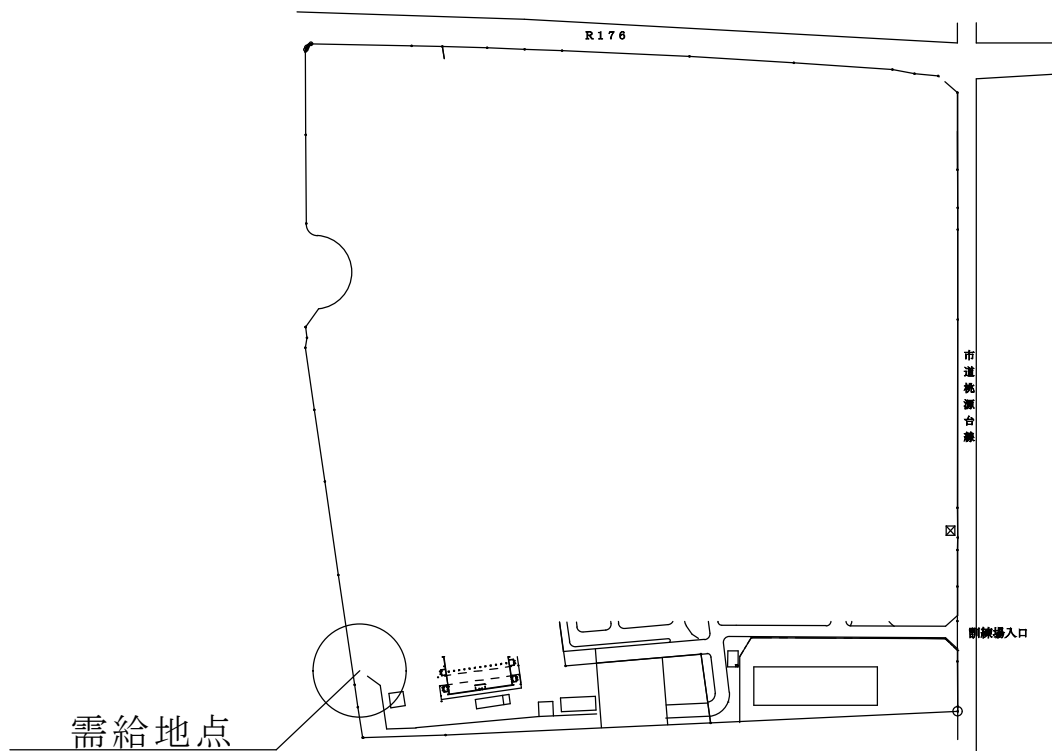
※ 1 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 3 月までの電力使用量については、
令和 4 年度から令和 5 年度までの平均とする。

※ 2 令和 7 年度電力使用量については、過去 3 年間の平均とする。





案 内 図 S=N/S



配 置 図 S=N/S

適 合 証 明 書

令和 年 月 日

分任契約担当官 陸上自衛千僧駐屯地
第352会計隊長 岩村 俊男 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名印

下記のとおり相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

開示方法	番 号
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

2 令和4年度の状況

	項目	自社の基準値	点 数
①	令和4年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO ₂ /kWh)		
②	令和4年度の未利用エネルギー活用状況		
③	令和4年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項目		点 数
④	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取組の有無	
①～④の合計点数			

注1: 1の開示は、経済産業省「電力の小売営業に関する指針」(平成29年6月改訂)に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。なお、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者(参入から1年以内)であって、電源構成の情報を開示していない者は、参入日及び開示予定時期(参入日から1年以内に限り)を「番号」欄に記載すること。

注2: 2の「自社の基準値」及び「点数」には、環境会発第090122003号における添付書類のうち、「二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件例」により算出した値を記載すること。

注3: 1の開示方法(又は参入日及び開示予定時期)を明示し、かつ、2の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

入 札 書

駐屯地（再エネ %）

分任契約担当官 陸上自衛隊千僧駐屯地

第352会計隊長 岩村 俊男 殿

- | | | |
|---|---------|-------------------------|
| 1 | 件 名 | 陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気 |
| 2 | 履 行 場 所 | 陸上自衛隊千僧駐屯地 |
| 3 | 履 行 期 限 | 令和7年4月1日0時～令和8年3月31日24時 |
| 4 | 規 格 | 仕様書のとおり |

入札金額 ￥ (消費税抜)

「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札します。
また当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された
暴力団排除に関する誓約事項について、誓約します。

令和 年 月 日

住所・名称・代表者

⑩

-
- * 年間合計金額を記載すること。
 - * 落札決定にあたっては入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする）をもって落札価格とするので、入札者は消費税、地方消費税の課税事業者、免税事業者であることに拘わらず、見積もった金額の110分の100を記載すること。
 - * 一般競争入札公告で示された内訳を添付すること。

入 札 書(2回目)

駐屯地 (再エネ %)

分任契約担当官 陸上自衛隊千僧駐屯地
第352会計隊長 岩村 俊男 殿

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 5 件 名 | 陸上自衛隊千僧駐屯地で使用する電気 |
| 6 履 行 場 所 | 陸上自衛隊千僧駐屯地 |
| 7 履 行 期 限 | 令和7年4月1日0時～令和8年3月31日24時 |
| 8 規 格 | 仕様書のとおり |

入札金額 ￥ (消費税抜)

「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札します。
また当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された
暴力団排除に関する誓約事項について、誓約します。

令和 年 月 日

住所・名称・代表者

⑩

-
- * 年間合計金額を記載すること。
 - * 落札決定にあたっては入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする）をもって落札価格とするので、入札者は消費税、地方消費税の課税事業者、免税事業者であることに拘わらず、見積もった金額の110分の100を記載すること。
 - * 一般競争入札公告で示された内訳を添付すること。

入札書

久代 (再エネ %)

分任契約担当官 陸上自衛隊千僧駐屯地

第352会計隊長 岩村 俊男 殿

- | | | |
|---|---------|-------------------------|
| 1 | 件 名 | 陸上自衛隊久代訓練場で使用する電気 |
| 2 | 履 行 場 所 | 宝塚市山本野里3丁目48-1 |
| 3 | 履 行 期 限 | 令和7年4月1日0時～令和8年3月31日24時 |
| 4 | 規 格 | 仕様書のとおり |

入札金額 ¥ (消費税抜)

「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札します。
また当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について、誓約します。

令和 年 月 日

住所・名称・代表者

印

- * 年間合計金額を記載すること。
- * 落札決定にあたっては入札書に記載された金額に当該金額の１０％に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする）をもって落札価格とするので、入札者は消費税、地方消費税の課税事業者、免税事業者であることに拘わらず、見積もった金額の１１０分の１００を記載すること。
- * 一般競争入札公告で示された内訳を添付すること。

入 札 書(2回目)

久代 (再エネ %)

分任契約担当官 陸上自衛隊千僧駐屯地
第352会計隊長 岩村 俊男 殿

- | | | |
|---|---------|-------------------------|
| 1 | 件 名 | 陸上自衛隊久代訓練場で使用する電気 |
| 2 | 履 行 場 所 | 宝塚市山本野里3丁目48-1 |
| 3 | 履 行 期 限 | 令和7年4月1日0時～令和8年3月31日24時 |
| 4 | 規 格 | 仕様書のとおり |

入札金額 ￥ (消費税抜)

「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札します。
また当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された
暴力団排除に関する誓約事項について、誓約します。

令和 年 月 日

住所・名称・代表者

⑨

- * 年間合計金額を記載すること。
- * 落札決定にあたっては入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする）をもって落札価格とするので、入札者は消費税、地方消費税の課税事業者、免税事業者であることに拘わらず、見積もった金額の110分の100を記載すること。
- * 一般競争入札公告で示された内訳を添付すること。

市価調査書

分任契約担当官
陸上自衛隊千僧駐屯地
第352会計隊長 岩村 俊男 殿

¥ (再エネ比率 %)

1. 履行期限： 令和7年4月1日～令和8年3月31日
2. 納地： ①陸上自衛隊千僧駐屯地
②久代訓練場
3. 提出期限： 令和7年1月30日正午（方法：FAX）
- 住所・名称・代表者名
- 令和 年 月 日

内 訳（外税）

印

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額	備 考
陸上自衛隊千僧駐屯地 地使用する電気	仕様書のとおり	式	1			税抜
陸上自衛隊久代射撃場 地使用する電気	仕様書のとおり	式	1			税抜
【内訳書の添付をお願いします。（様式随意）】						
【入札を検討して頂いております全ての再エネ比率について ご協力お願い致します。】						
【ご提出頂けない場合はその旨ご連絡ください。（FAX可）】						
【FAX072－779－6700】						